

●モノグラフ

小学生ナウ

Vol. 10-10

金銭感覚

目次

要 約	2
1.消費行動	4
●こづかいの額	4
●どのように使うか	7
●どのくらい使うのか	13
2.貯蓄に向かう子どもたち	16
●貯金の額	16
●なぜ、たまるのか	19
3.子どもの金銭感覚	24
●お金の価値	24
●金銭のしつけ	28
●浪費タイプの形成	30
●金銭感覚の形成	33
まとめ	37
地球社会の子どもたち ③ 国際比較調査(2)からーその1 専業主婦志向	38
資料1 調査票見本	44
資料2 学年・性別集計表	52

*おことわり：本文中に使用した写真は、本文・テーマとはいっさい関係ありません。

□ □ □ □
□ 調査レポート □ □ □
□ □ 金 錢 感 覚 □
□ □ □ 要 約 □

目黒区立菅刈小学校教諭 土橋 稔
放送大学客員教授 深谷昌志

1. 1か月のこづかい

小4 = 922円、小5 = 982円、小6 = 1,274円
と1,000円前後が多い。(図1)



2. こづかいの使い道

お菓子やジュースなどが大半を占め、文房具代などは別途にもらうように見える。
(図7)



3. お年玉の貯金

子どもたちは平均して2万1,000円前後を貯金している(図16)。しかし、貯金をおろさないので(図19)、貯金はどんどんたまっていく。

●調査概要

1. 調査主題 金銭感覚
2. 調査視点 金余り日本と称される現在、子どもたちが抱く金銭感覚、およびその形成に影響を与える家庭でのしつけとの関わ

りを調査し、こづかいを与える目的を考えていいく。

3. 調査項目 1か月のこづかい、こづかいのもらい方、こづかいで買ったもの、希望のこづかいの額、お金の使い方、家庭の生活費(予測)、母親のしつけ。



4. お金の値打ち

お金が落ちていても、1円玉や5円玉はそのままにしておき、10円玉や50円玉は捨てる。そして、500円玉だったら、交番に届ける。
(図21)

5. 父親の給料

よくわからないが、だいたい20~30万円だろうと子どもたちは思っている。(表4)

6. 母親のしつけ

学用品はすぐ買ってくれるが、使い方についてはあまり注意をしないらしい。(図23)

まとめ

子どもたちは豊かな社会の中で、それなりにけじめのついた消費生活を送っているように見える。そして、親たちも堅実な生活を送るように子どもをしつけている。しかし、1円もかせだことがないのに、何万円もの現金を手にしている。こうした現代の子どもをとりまく消費行動そのものに問題があるよう思う。また、中・高生になってからのしつけが、これから先、重要になるようと思われる。



4. 調査時期 1990年6月

5. 調査対象 目黒区・江東区・横浜市・千葉市の小学4・5・6年生

6. 調査方法 学校通しによる質問紙調査

7. サンプル数 (人)

学年／性	男 子	女 子	計
4 年	148	130	278
5 年	282	230	512
6 年	259	221	480
計	689	581	1,270

1. 消費行動



子どもたちのまわりには、だがし屋、スーパー、デパート、文房具店など、刺激がいっぱいある。店頭に並んだ商品、お金さえあれば自分の好きなものが何でも手に入るのだ。しかし、子どもたちは金銭を手に入れる手段

をもっていない。労働していない子どもたちにとって唯一の金銭獲得の源はこづかいである。このこづかいの額は、子どもたちにとっては、かなりの関心事にちがいない。

□□□ こづかいの額 □□

まず、図1に1か月のこづかいの額を示した。全体の平均は1,080円。500円～1,000円の範囲が一番多く、36%と約3分の1を占めている。それを学年別にみると、4年生では500円、5年生は500～1,000円、6年生は1,000円と学年に応じての差がみられる。平均金額は、4、5年生が900円台。6年生になると1,000円を大きく上まわる。

次の図2に、1981年調査 vol. 2-1「子ども

とこづかい」から、その当時の子どもたちの1か月のこづかいを示した。この2つの図を比べてみると、約10年間で子どものこづかいは200円ほどアップしていることがわかる。

このこづかいの額は、1か月分として、子どもたちに算出してもらったものだが、もらい方については、いろいろな方法がある。図3にそれを示した。やはり1か月分をまとめもらう子が64%と一番多い。そして、1週

間ずつという子が1割。ほしいときにもらっている子も1割強いる。

このこづかいのもらい方が、こづかいの額にどう関係しているかをみたものが図4である。1か月まとめてもらう子の多くが、2,000円未満なのに対し、1週間ずつもらう子の4割以上が2,000円をこしている。また、ほしいときもらう子の3割も2,000円をこす。

こきざみに渡せばそれが合計され、1か月になると、多くの金額になってしまうのである。つまり、月決めで与えないと、子どもにこづかいを多く与えすぎてしまう危険があるといえる。子どもたちに巨額なお金を与えないようにするために、今一度、子どもに与えていたる額をチェックしてみると必要があると思われる。

図1 1か月のこづかい

	もらっていない	~500円	~1000円	~1500円	~2000円	それ以上	(%)	平均金額
全 体	13.7	26.4	36.3	9.8	5.9	7.9		1080円
男 子	12.5	24.2	38.9	9.7	5.1	9.6		
女 子	15.1	28.9	33.2	9.8	6.9	6.1		
4 年	19.8	35.3	27.3	6.1	4.3	7.2		922円
5 年	10.9	34.0	33.4	10.4	5.9	5.4		982円
6 年	13.1	13.1	44.6	11.3	6.9	11.0		1274円

図2 1か月のこづかい (vol.2-1 「子どもとこづかい」'81年調査より)

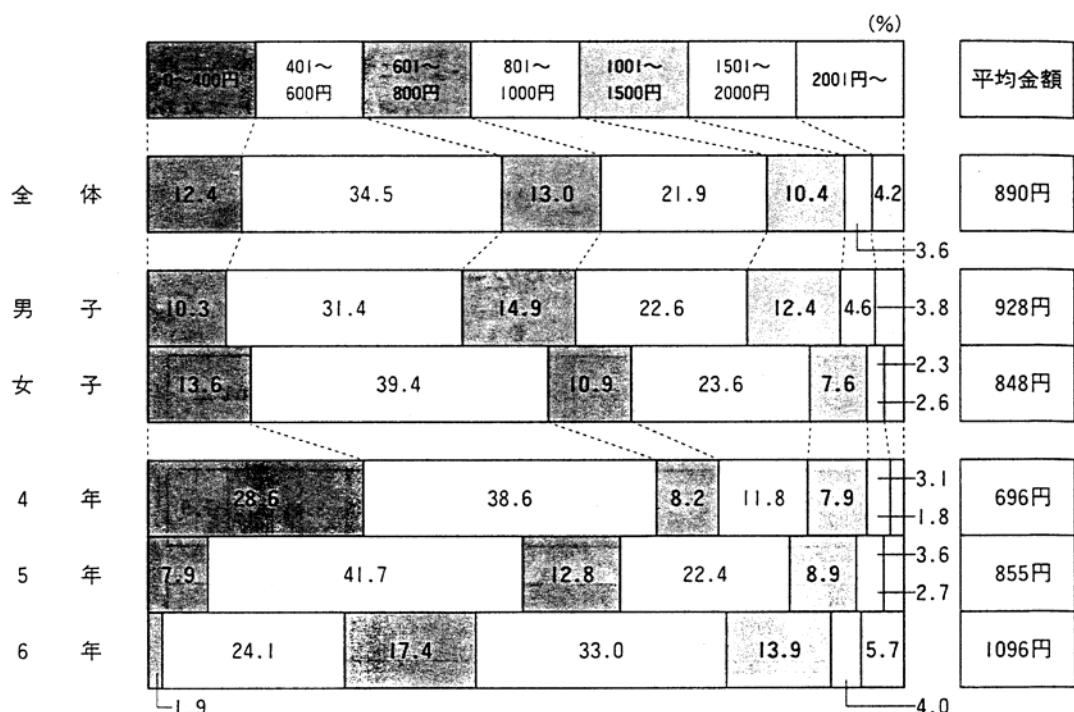


図3 こづかいのもらい方

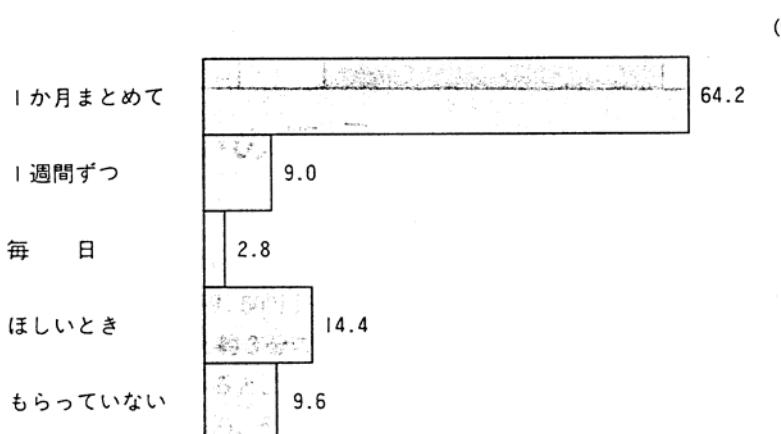
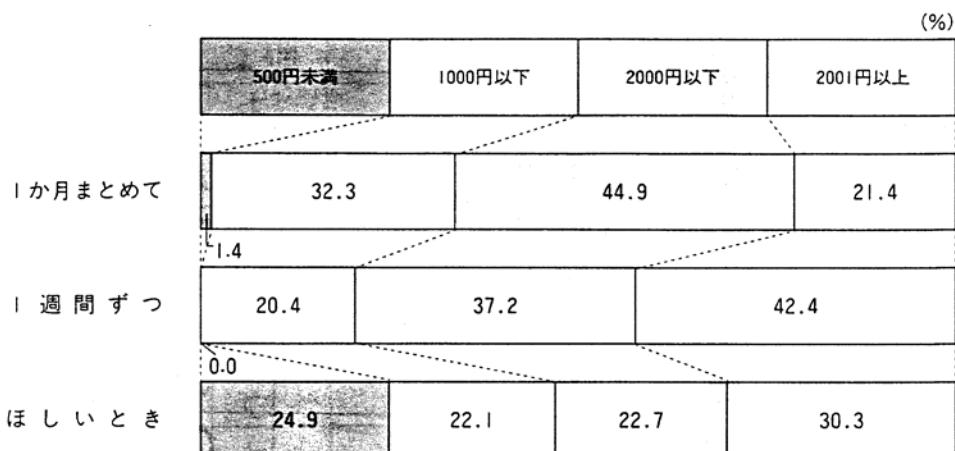


図4 1か月のこづかい×こづかいのもらい方



❖ どのように使うか ❖

それでは、子どもたちはもらったこづかいをどのように使っているのだろう。実態をより具体化するために、1週間に思い出してもらった。表1の(1)~(4)に実際の記録をかけた。

(1)は一般的な形。1週間に1度か2度、お菓子やジュースを買う。缶ジュースでも1本100円、スナック菓子も100円くらい。ちょっと気をゆるすと使いすぎてしまいそうだ。

(2)は6年生女子。週3回100円のお菓子を、日曜日は本を2冊で700円。少女まんがの単行本を2冊という。シール、メモ帳も買い、合わせて1週間で1,400円の支出である。

(3)は6年生男子。毎日おやつやジュースを買う。日課になっているようだ。昨日は、なんとアイスとお菓子で500円。友だちにおごってやったという。これもしめて1週間で1,400円。

最後の(4)は、高額使用例。まんが、ペット、博物館、お菓子等。消費税をつけて1週間に4,000円ものこづかいを使っている。

これらの子どもたちは、たくさんこづかい

を使っている例であるが、このように週に何日も使っている子は少ない。図5は、この記録表をもとに、1週間に何日使っているかをまとめたものである。

1週間ぜんぜん使わなかった子は35%、1日だけ使った子を含めると、全体の6割をこす。一方、週の半分以上使う子が約1割いる。さらにいつもの週はどうかを尋ねたものが図6。やはり週の半分以上こづかいを使う子は少なく、ほとんど使わない子が37%と一番多い。これら、いつもの週もほとんど使わない子は、おこづかいをもらっているながらも1か月ほとんど使わない子といえよう。それが全体の3分の1になることになる。

次にどんなものを買っているかをみていくと、図7に示すように、6割の子どもたちが食べ物を買っている。そしてジュースなどの飲み物、以下、まんが本、学用品、カードとつづく。これを男女別にみると、男子は食べ物、飲み物、まんが本、カードが多く、女子は学用品、プレゼントなどが多くなっている。

表1 1週間のこづかい記録

(1)

	よう日	使ったもの	金がく
昨日(きのう)	木		0
一昨日(おととい)	水	おかし	100
その前の日	火		0
その前の日	月		0
その前の日	日		0
その前の日	土		0
その前の日	金		0

合計金がく (100) 円

(2)

	よう日	使ったもの	金がく
昨日(きのう)	木	おかし	100円
一昨日(おととい)	水	シール・メモチャラジス	400円
その前の日	火	なし	
その前の日	月	なし	
その前の日	日	本 ケツ	700円
その前の日	土	おかし	100円
その前の日	金	おかし	100円

合計金がく (1400) 円

表1 1週間のこづかい記録

(3)

	よう日	使ったもの	金がく
昨日(きのう)	木	アイスかし	500
一昨日(おととい)	水	ジュース	100
その前の日	火	ジュース	100
その前の日	月	おやつ	300
その前の日	日	ジュース	200
その前の日	土	ジュース	100
その前の日	金	ジュース	100

合計金がく (1400) 円

(4)

	よう日	使ったもの	金がく
昨日(きのう)	木	おかし	200円くらい
一昨日(おととい)	水	ハムスター	100円
その前の日	火	買ってない	0円
その前の日	月	ジュース	100円
その前の日	日	博物館に行った	2000円
その前の日	土	鳥のえさをかいた	398円
その前の日	金	マンガをかうた	357円

合計金がく (約4000) 円

図5 1週間に何日使ったか

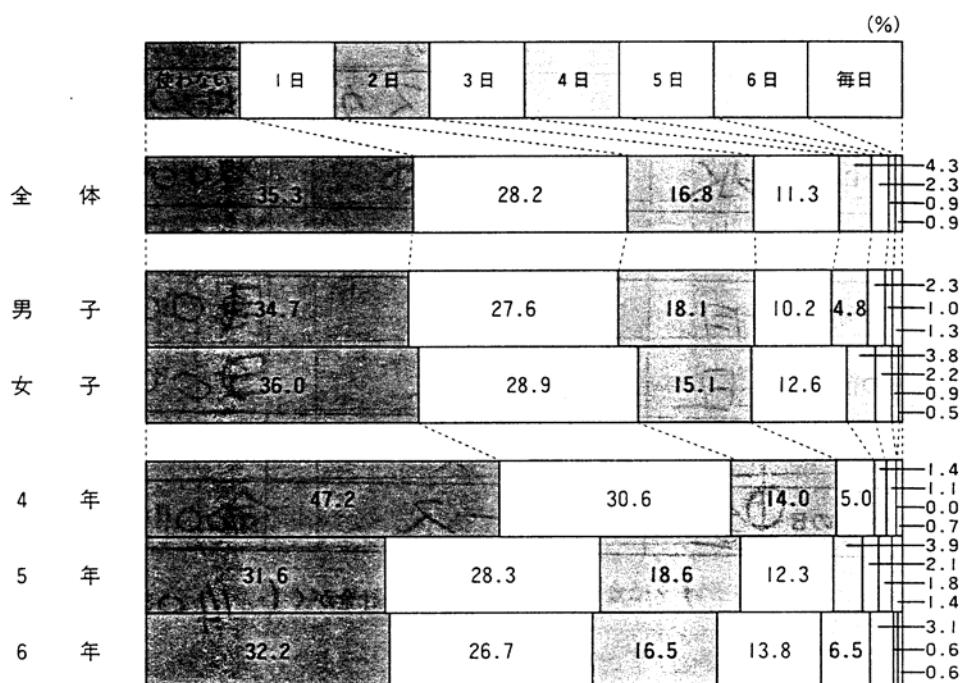


図6 いつも週に何日使うか

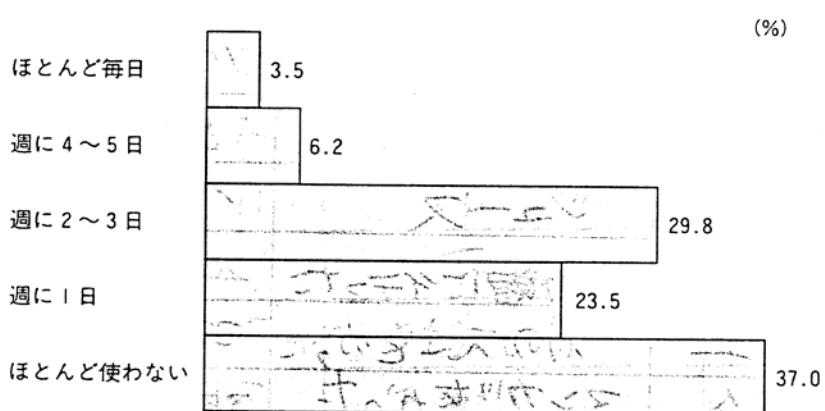


図7　こづかいで買ったもの

(1) 全 体

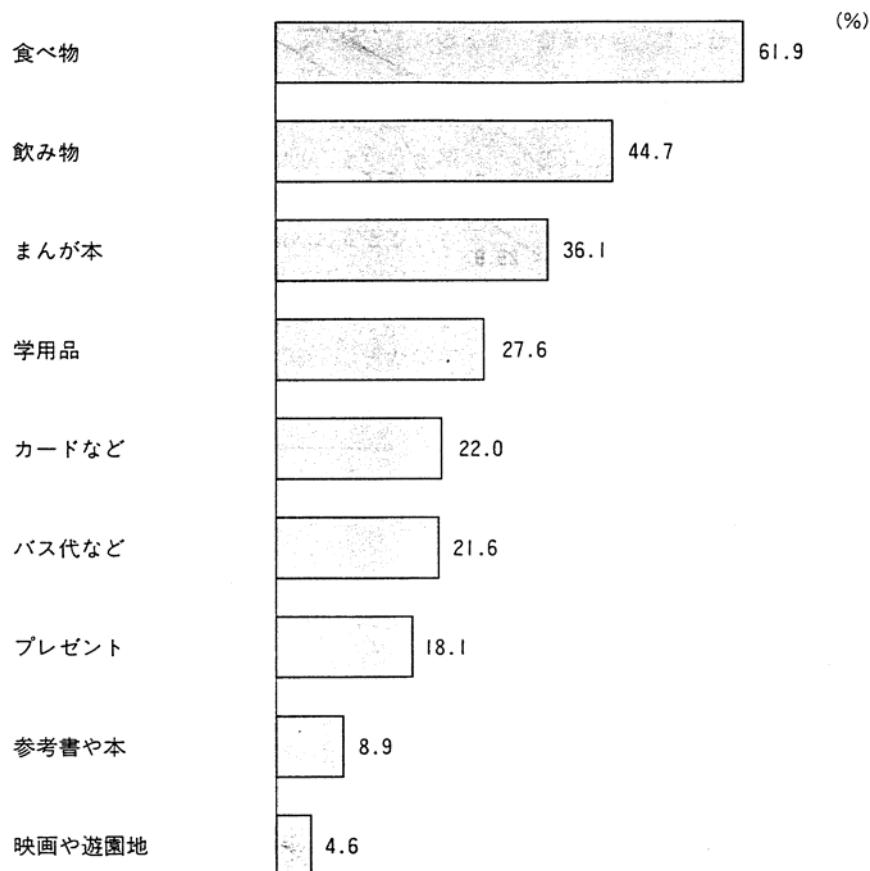
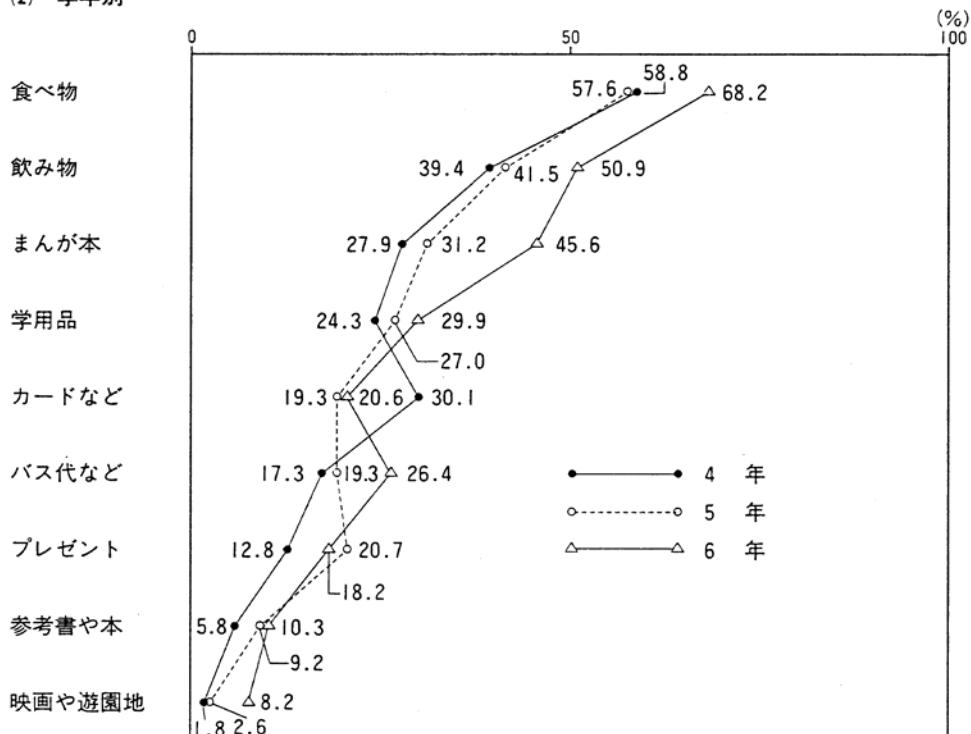
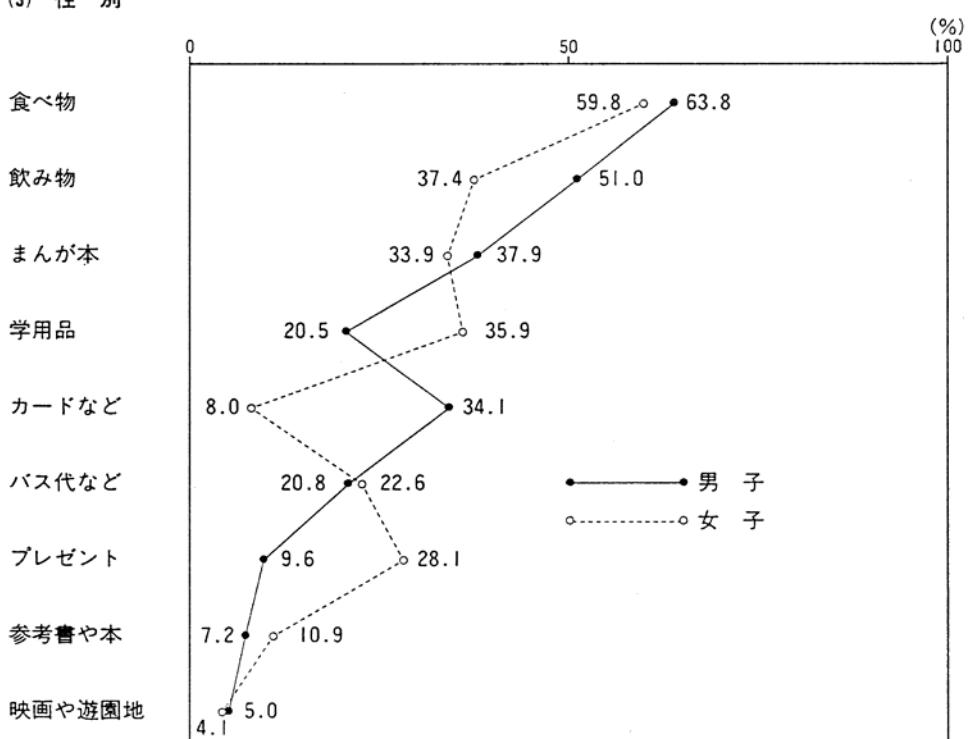


図7　こづかいで買ったもの

(2) 学年別



(3) 性別



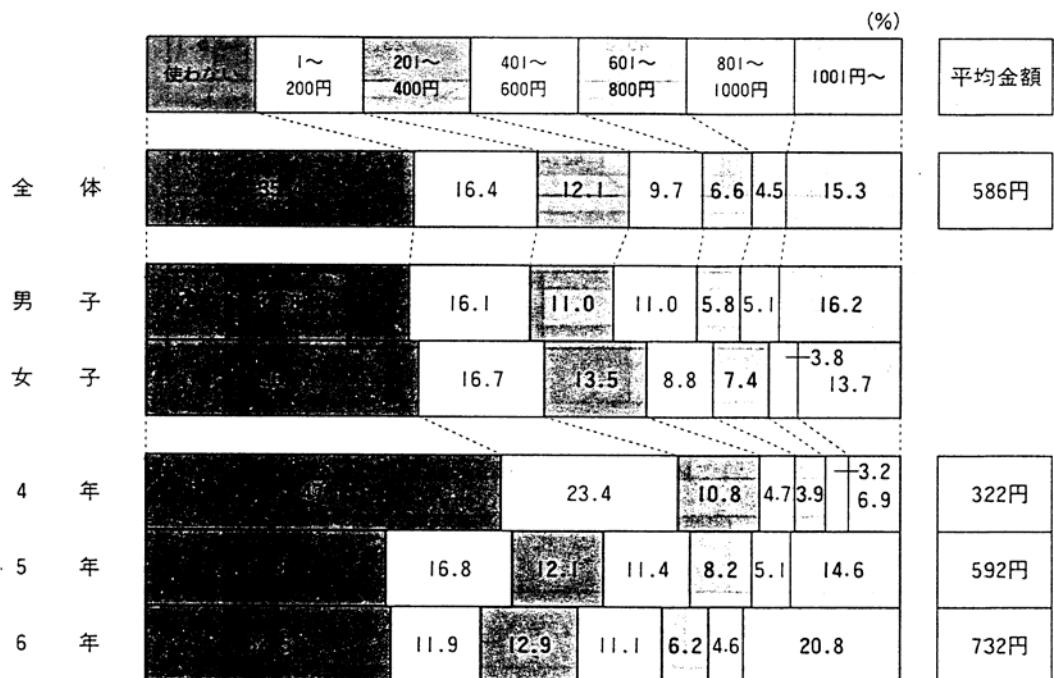
❖ どのくらい使うのか ❖

それでは1週間でいくらくらい使っているのだろうか。図8に1週間の使用額を示した。200円以下の子が全体の5割。一方、200円以上の子も5割いる。1週間に200円という金額は、月4週として1か月に使うこづかいが800円となり、1週間の使う金額の目安となるものであろう。ところが1週間に使った金額が1,000円をこす子が15%もいるのである。そして1週間の使用額の平均は、586円。また学年が上がるにつれて使う額もふえ、6年生になると732円をこす。

これでは、1か月でどのくらい使うことに

なるやら、こづかいではまかないきれないくらいのお金を使っていることが予想される。ところが先月1か月でいくら使ったかを尋ねてみると、図9が示すとおり、1,000円をこえて使った子は2割にみたない。図8でみた5割の1週間の使用金額200円以下の子は、月に1,000円以下でおさまるだろうが、それ以外の子が1,000円以内ということは考えにくい。つまり、実際に月に使った金額をトータルしてみると、ここに表された金額より多く使っていることが考えられる。こづかい以外にいろいろな場面で、子どもはお金を使っているよ

図8 1週間の使用額



うである。

しかし、子どもたちの財布の中にあるこづかいは、なかなか減ってはいかない。図10に示すように「1か月たっておこづかいは足りましたか?」と尋ねてみても、足りなくなってしまった子は1割にもいかず、多くの子はかなりこづかいを余らせている。全部残った子は12%、かなり残っている子も24%いる。これらのお金は、貯金箱の中でどんどんふくれ上がっていくのであろう。

しかし、使う使わないにかかわらず、もっともとこづかいはほしい。そんな子どもたちの期待をこめた希望のこづかい額が図11である。「今よりももう少しアップして」というのが多くの子どもたちの気持ちである。どの学年も1,000円くらいはほしいという希望が一番多い。しかしお金は多いにこしたことはないと多くの金額を要求する子どもたちも2割程度おり、その割合は6年生に、また男子のほうに多く見られる。

図9 1か月で使った額

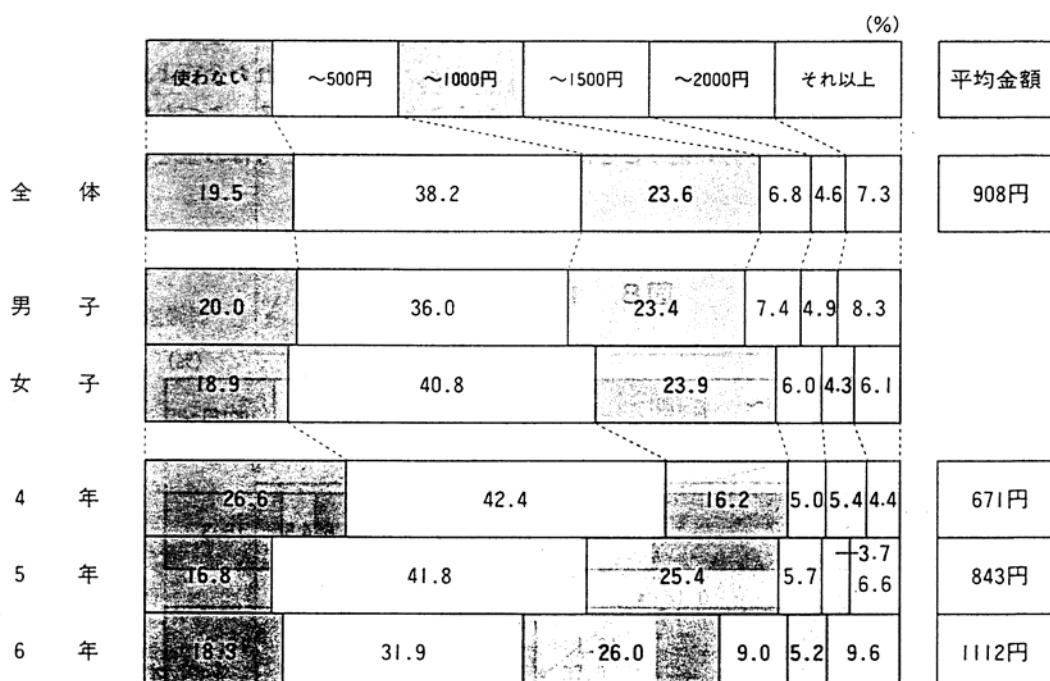


図10　こづかいは足りたか

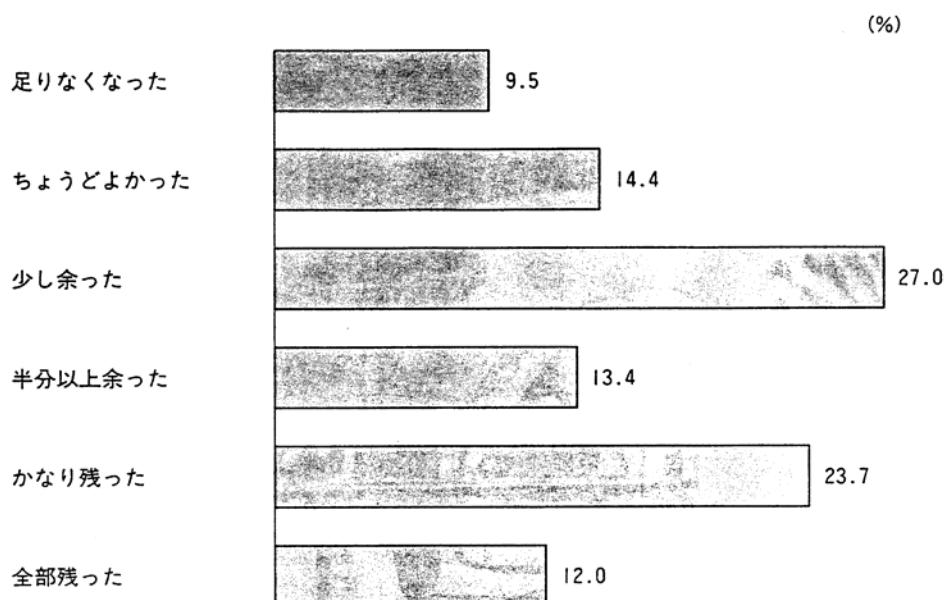


図11　希望のこづかい額

	(%)					
	ほじてない	~500円	~1000円	~1500円	~2000円	それ以上
全 体	8.0	14.3	35.0	12.3	12.1	18.3
男 子	9.1	12.0	32.2	11.9	11.5	23.0
女 子	6.4	16.9	38.2	12.7	12.9	12.9
4 年	1.2	19.8	35.9	8.6	6.8	17.7
5 年	7.0	18.8	35.2	10.4	13.5	15.1
6 年	7.3	6.3	34.4	16.5	13.8	21.7

2. 貯蓄に向かう子どもたち



1章の実態から考えてみると、子どもたちの財布の中身はズッシリと重そうである。お年玉などの臨時収入などもあり、子どもたち

の貯蓄額は、想像を絶するような気がする。そんな子どもたちの財布の中、預金通帳の中身をのぞいてみることにする。

貯金の額

まず貯金をしているかどうかを尋ねたものが図12である。なんと8割をこす子が貯金をしている。図13、14は、貯金の額を示している。図13は今回の調査、図14は9年前 vol. 2 ー 1 の調査のものである。

図が示すように、なんと9万円以上貯金し

ている子が4割近くもいる。これを9年前と比べると、1割以上も高額貯蓄者がふえたことになる。そして、このような高額を貯金している子は、4年、5年、6年ともに3分の1以上と、学年差はほとんどみられない。

図12 貯金をしているか

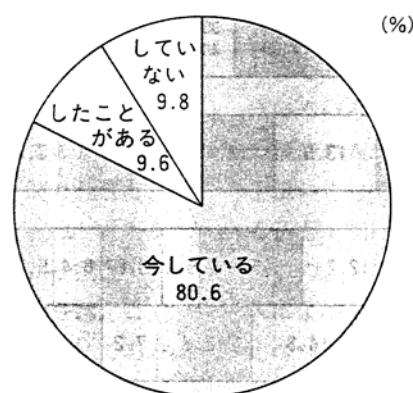
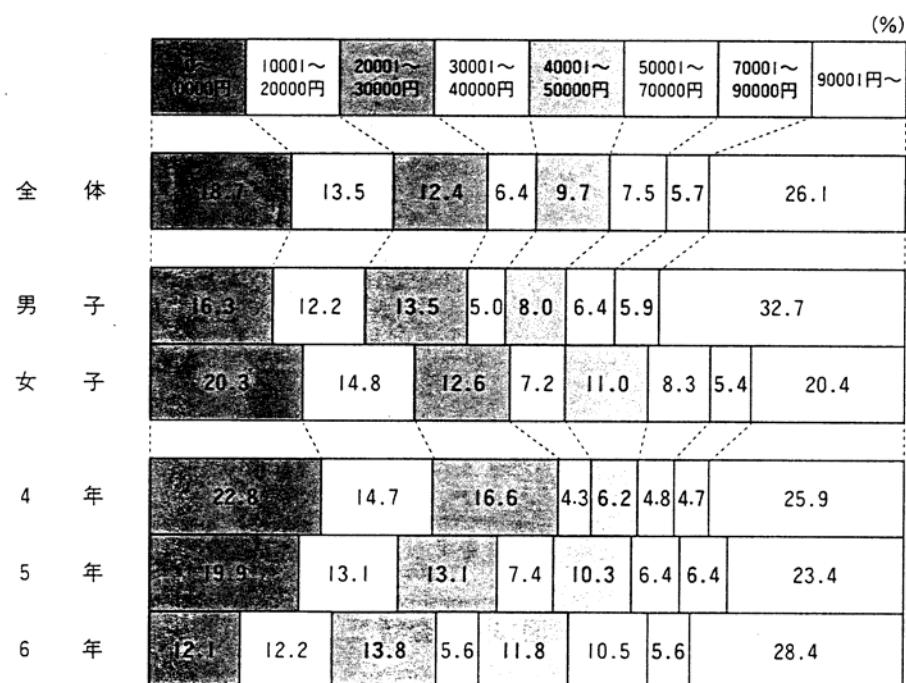


図13 貯金額

	0～ 10000円	10001～ 20000円	20001～ 30000円	30001～ 40000円	40001～ 50000円	50001～ 70000円	70001～ 90000円	90001円～	(%)
全 体	11.8	8.8	8.8	5.9	8.2	10.6	7.4		38.5
男 子	13.0	8.0	5.8	5.8	8.7	11.6	6.5		40.6
女 子	10.9	9.4	10.9	5.9	7.9	9.9	7.9		37.2
4 年	11.6	8.9	7.1	6.3	7.1	12.5	8.1		38.4
5 年	13.4	9.7	10.4	6.0	7.5	7.5	6.7		38.8
6 年	9.6	7.4	8.5	5.3	10.7	12.8	7.4		38.3

図14 賢金額 (vol.2-1 「子どもとこづかい」'81年調査より)



なぜ、たまるのか

それではなぜこのようにお金がたくさんたまるのだろうか。図15には子どもたちのお金をためたい気持ちを示した。図が示すように、お金をたくさんためたいと思っている子は、9割近くに達する。どちらかと問われれば、ためたいと思うのがふつうだろうが、「とても」と強い欲求を示している子が6割近くに達する。子どもたちの貯蓄額の多さは、この強い欲求に支えられているといえそうである。

しかし、いくら欲求があったとしても、毎月のこづかいの残りだけではそれほどたまるものではない。そこに登場するのがお年玉だ。今年のお正月、いくら貯金したかを尋ねたものが図16である。2万円～3万円の貯金が29%と一番高く、3万円～4万円、さらにそれ以上の貯金の割合も高い。

さてあの貯金額の高さから考えると、これ以外にも臨時の収入がありそうだ。「おじいちゃんやおばあちゃんの家にこづかいめあてで

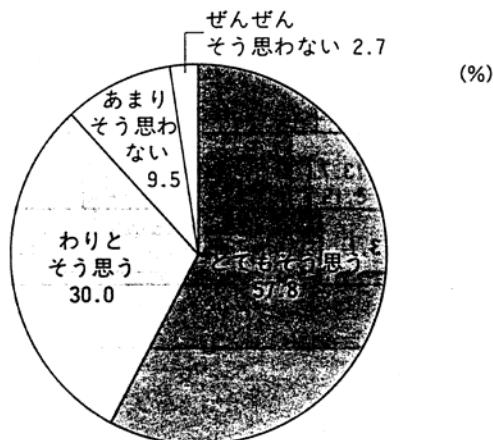
遊びにいく」などという話も、子どもたちからよく聞く。図17に示すように、子どもたちはいろいろな場面でお金を手に入れている。

「親戚の人から」何度ももらう子が4割、「お手伝いをして」3割、「機嫌がよくて」もらえる子も1割以上いる。

このように、お年玉を中心とした臨時の収入により、子どもたちの貯蓄額は毎年毎年ふえつづけていくのである。

それでは、なぜこのようにお金をたくさんためたいのだろうか。なにかほしいものがあるのだろうか。それをみたのが図18である。4割の子どもが目的をもって貯蓄している。ファミコンの登場により、子どもたちの遊び道具もより精巧にかつ高価になってきている。お金をためなければ、自分の好きなものを買うことはできないのだろう。表2に自分のこづかいで買った一番高いものを上位10位まで、学年別にまとめてみた。(調査校中1校の結

図15 貯蓄希望



果)

自分でこづかいを節約したり、お手伝いをがんばったりして、お金をため、自分のほしいものを手に入れる。これはいいお金の使い方であろう。しかし、この5万、10万という高額さは、こづかいでまかないきれる額ではなさそうである。

それにしても、自分で目的をもち貯金をし、自分の好きなものを買うというように、貯金が有効に働けばいいのだが、図19をみると、そうでもなさそうである。「おろして使う」子は1割にみたない。そして今までに1度も「おろしたことがない」子が66%に達する。さらにため方についても、毎月計画的に貯金をするわけではなく、7割をこす子どもたちは年に

1回か2~3回しか貯金せず、それも母親に貯金をしに行ってもらっているのだ。貯金通帳の額をながめてにやにやしている子どもたちはないだろうが、何か使うことを目的とした貯金ではなく、ためることそのものが目的となってしまっているような感じがする。

これは、子どもにとって実際の価値がわからないような何十万という高額なお金が何もしないでも手に入ってしまうことによって、そのような問題が生じているようだ。本来、子どもの金銭感覚を育てるという意味からこづかいを考えると、このような高額な貯金を子どもたちが持っていることは全くおかしなことであるといえよう。

図16 お年玉貯金額

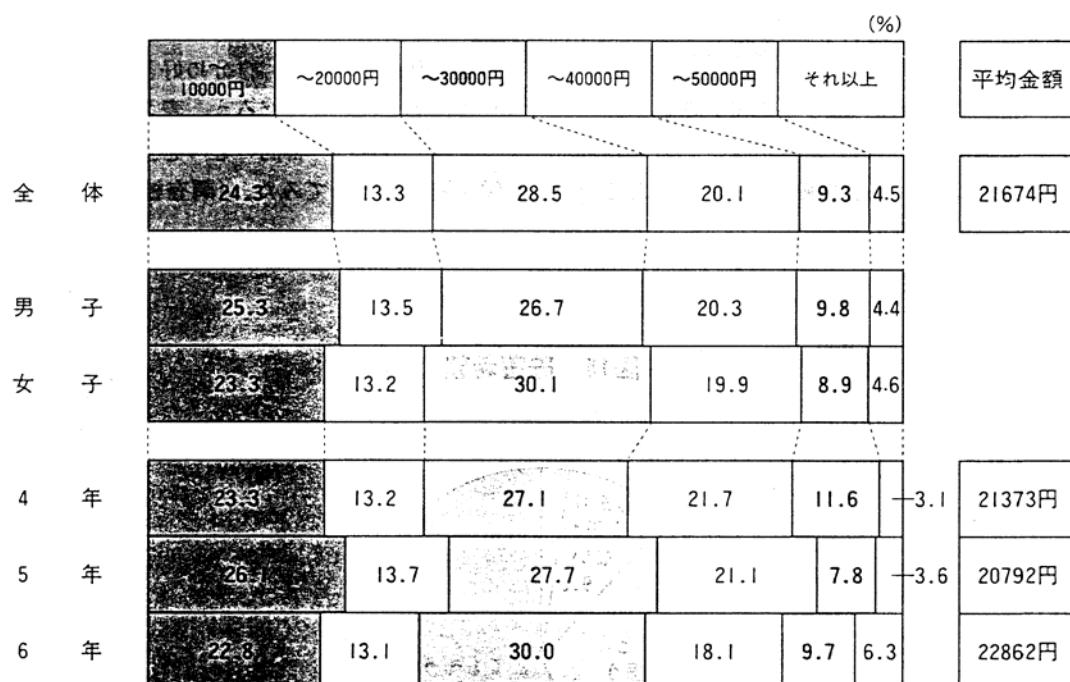


図17 臨時の収入

	(%)			
	何度もある	5～6回	1～2回	ない
親戚の人に お手伝いをして	40.5	20.1	21.9	17.5
成績が上がって 機嫌がよくて	30.2	21.1	24.8	23.9
よい点を取って	12.7 12.6	9.4 10.6	19.0 17.4	58.9 59.4
	8.1	7.4	14.8	69.7

図18 貯蓄目的

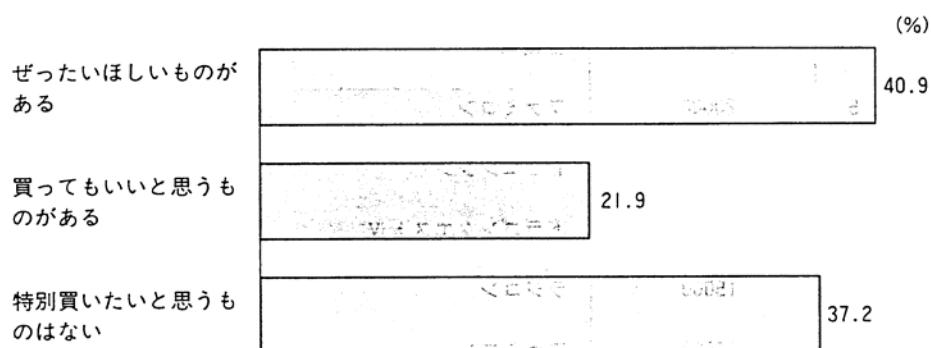


表2 自分のこづかいで買った高額商品

(1) 4年生

	金額	購入品
1	57000円	自転車
2	20000	めいかん
3	12000	ゲームボーイ
4	12000	ファミリーコンピューター
5	9000	ドラゴンクエスト・ファイナルファンタジー
6	9000	オルゴール
7	8750	ドラゴンクエスト
8	7800	ミシン
9	7500	初乗り乗車券
10	5800	ぬいぐるみ

(2) 5年生

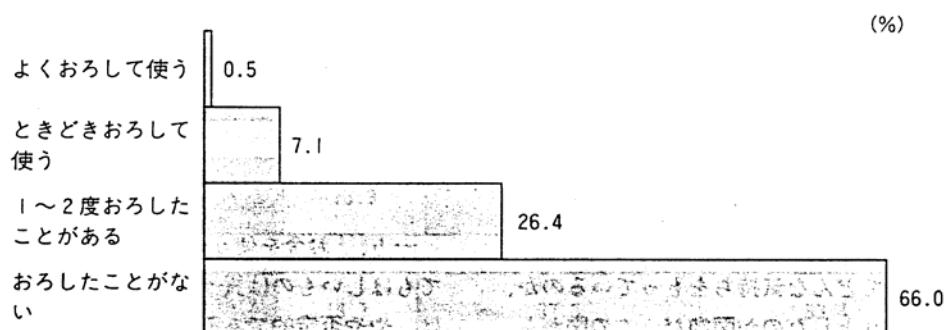
	金額	購入品
1	100000円	リスザル
2	100000	電子ピアノ
3	45000	自転車
4	30000	自転車
5	20000	ファミコン
6	20000	P C エンジン
7	15000	ドラゴンクエストIV
8	15000	ラジコン
9	14600	ファミコン
10	13000	ドラゴンクエスト

表2 自分のこづかいで買った高額商品

(3) 6年生

	金額	購入品
1	99000円	イヌ
2	88000	電子ピアノ
3	74000	自転車
4	52925	自転車
5	50000	自転車
6	50000	ウォークマン
7	36000	自転車
8	30000	自転車
9	25000	自転車
10	25000	ラジコン

図19 貯金をおろすか



3. 子どもの金銭感覚



1章、2章では、子どもたちのこづかいの使い方や貯蓄についてその実態を見てきた。その中で大切にしなければならないことは、子どもたちが、お金との接触の中から、お金

についてどのような考えをもち、どのように使おうとしているかというような子どもの金銭感覚の問題である。本章では最後の章として、その金銭感覚に迫っていこうと思う。

❖ お金の価値 ❖

まず子どもたちがどんなお金の使い方をし、お金に対してどんな気持ちをもっているのか、それを見ようとしたのが図20だ。この図からは子どもたちの貯蓄型の傾向が読みとれる。上位4項目で「とてもあてはまる」と「わりとあてはまる」を加えた割合が5割を上まわる。「むだづかいをせず」「比べてからよいもの、安いもの」を買う。そして「お金をためることが好き」である。お金を大切なものとし、お金に愛着をもっている様子だ。

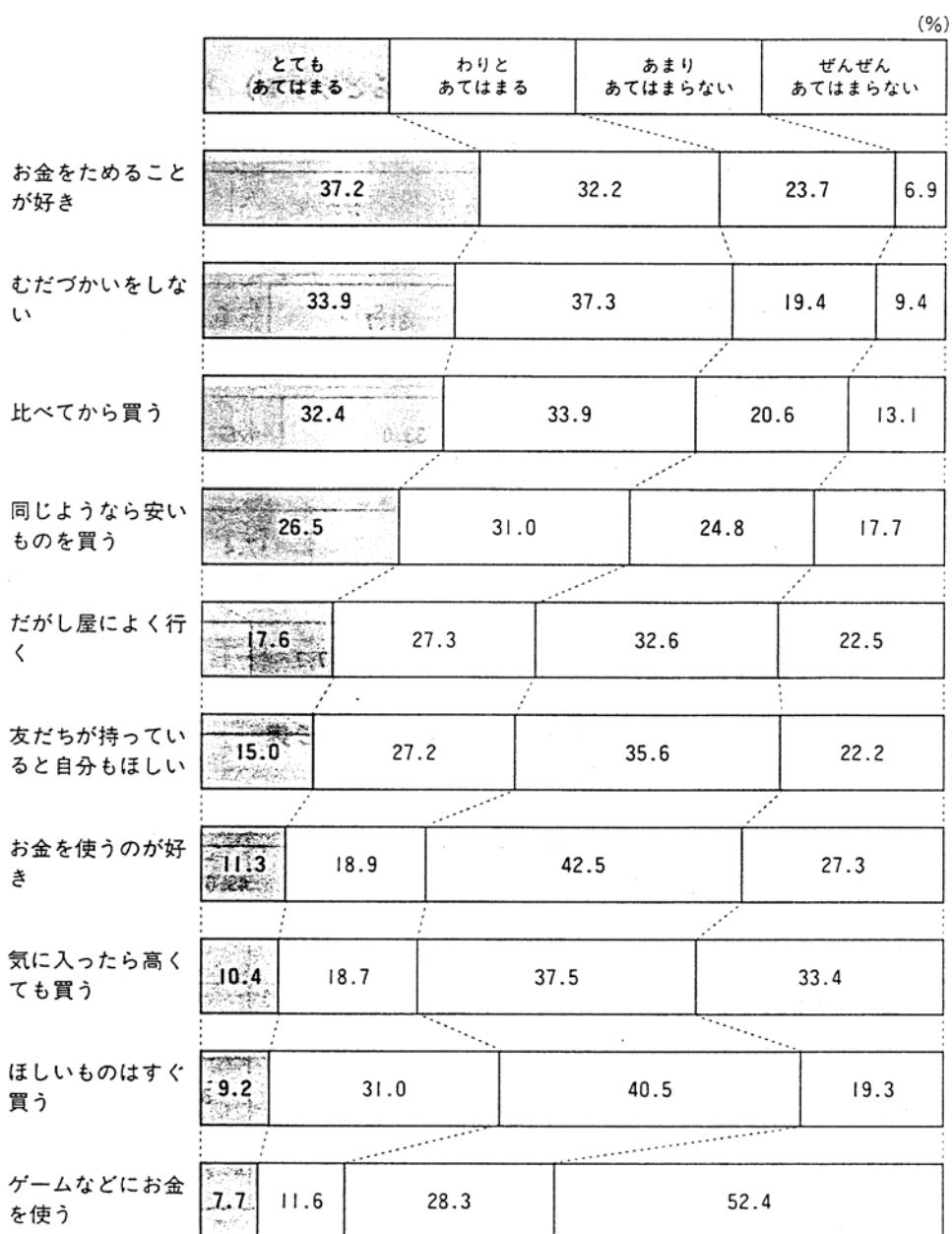
一方、「お金を使うのが好き」とか、「高くてもほしいものは買う」といった消費傾向には、やや否定的である。約7割の子が、そうではないと答えている。そしてこの傾向は男子より女子のほうに、また6年よりも4年のほうにあてはまる。6年の男子は若干消費型、4年女子は貯蓄型といえよう。

それでは次にもう少し場面を変えて、子どもの金銭感覚を探っていく。図21は、「落ちていたお金をどうするか」という問い合わせに答えて

もらった結果だ。1円が落ちていても、500円でもその金額に関係なく「自分のものにしてしまう」子が約3分の1いる。また「家人に持っていく」子が1割から2割。残りの5割は、金額により行動が変わる。10円までは

そのままが多く、50円からは交番にという様子がみられる。それぞれの金額による行動の最大値をとってみると、1円、5円はそのままほうっておき、10円～100円は自分のものに、そして500円になると約半数は交番に届け

図20 お金の使い方



となる。つまり、子どもたちにとって5円以下は、お金としてあまり価値がなく、10円～100円は自分の判断で処理できるお金。そして500円になると、そのお金に大きな価値を認めるといえそうである。

それでは自分が1時間働いたとすると、その労働に対しいくらの金額を要求するだろうか。「あなたが草むしりやガラス窓をふくなどして一生懸命働いたとします。すると1時間

いくらお金をもらえると思いますか」と尋ねた。その答えが図22だ。100円くらいという金額が最大で27%、「よくがんばったね。おだちん」という金額である。一方で、子どもにとって大きな価値をもつ500円を要求する子も21%いる。

さてもう少し子どものお金に対する感覚を探ってみよう。次の表3は、家庭の1か月の生活費を予測してもらったものである。5万

図21 お金の価値（落ちていたらどうする）

	そのまま	自分のもの	家の人に	交番に	(%)
I 円 玉	38.1	31.7	16.6	13.6	
5 円 玉	35.1	33.0	17.4	14.5	
10 円 玉	22.7	41.4	17.4	18.5	
50 円 玉	11.4	43.0	17.7	27.9	
100 円 玉	5.9	42.0	15.5	36.6	
500 円 玉	5.1	32.6	12.7	49.6	

円未満が15%もいれば、30万円以上という子も18%と、それぞれの段階に均等に分散している。子どもたちの最大値を示している6万円～10万円の金額ではちょっと生活していくのは苦しいというところであろう。実際よりもやや低い予測である。

さらに父親の給料（表4）や、学校の先生の給料（表5）についても同様に予測してもらった。これまた、子どもたちにより、安い

ものから高いものまで分散している。つまり、子どもたちにとって1万円をこえるようなお金については、その価値がわからないと見てよいであろう。それだけにここでも、子どもたちがその実態もつかめないような巨額な貯蓄をしているところが気にかかるてくる。

図22 1時間働いたときの賃金（いくらほしいか）

	(%)						
	50円以下	~100円	~200円	~300円	~500円	~1000円	1001円~
全 体	3.9	27.2	15.2	11.6	20.8	7.5	3.8
男 子	4.8	27.7	15.9	12.0	19.1	7.5	5.0
女 子	5.2	26.6	14.5	11.1	22.5	7.6	2.5

表3 家庭の生活費（子どもの予測）

	0～5万円	6～10万円	11～15万円	16～20万円	21～25万円	26～30万円	それ以上
全 体	15.3	24.4	10.7	15.0	4.1	12.1	18.4
4年	12.1	28.3	10.8	12.9	2.5	10.8	22.6
5年	15.6	25.5	9.6	15.3	5.5	12.5	16.0
6年	17.3	20.3	11.9	16.1	3.6	12.5	18.3

表4 父親の給料（子どもの予測）

	(%)					
	0～10万円	11～20万円	21～30万円	31～40万円	41～50万円	それ以上
全 体	16.0	15.7	17.5	11.4	14.6	24.8
4 年	22.6	16.4	15.5	10.9	9.1	25.5
5 年	15.9	18.1	19.8	8.0	15.9	22.3
6 年	11.0	12.4	16.3	16.0	16.9	27.4

表5 先生の給料（子どもの予測）

	(%)					
	0～10万円	11～20万円	21～30万円	31～40万円	41～50万円	それ以上
全 体	27.6	21.8	20.5	8.1	9.6	12.4
4 年	37.2	19.1	12.3	4.7	8.5	18.2
5 年	27.3	27.6	20.8	6.3	9.1	8.9
6 年	21.7	17.2	25.6	12.2	10.8	12.5

金銭のしつけ

正しい金銭感覚を身につけるために、子どもたちにとって必要な体験とは何か。運動すれば体力がつくとか、勉強すれば学力がつくというものではないので、親の関わりも非常に難しいところであろう。

そこでまず金銭について母親が、どのように接觸しているかを図23に示した。トップに「学用品はすぐ買ってくれる」がきている。

ほとんどの子どもたちは自分のこづかいでは学用品を買わないようだ。そうなると、子どもたちがこづかいで使えるものは、食べ物や飲み物だけになってしまふ。だから親はそんな子どもたちのこづかいの使い方に対して、「大切に使うように」「むだづかいはしないように」とただ注意をするだけになってしまふ。正しい金銭感覚を身につけさせようとか、

こづかいを通して子どものしつけを考えようとするなら、学用品も子どものこづかいから買わせるようにするなど、もっとこづかいで子どもたちが使える幅を広げてあげて、計画

的に使わせていくような配慮が必要な気がする。

事実、こづかい帳をつけている子は図24に示すように2割にみたない。一方、つけたこ

図23 母親のしつけ

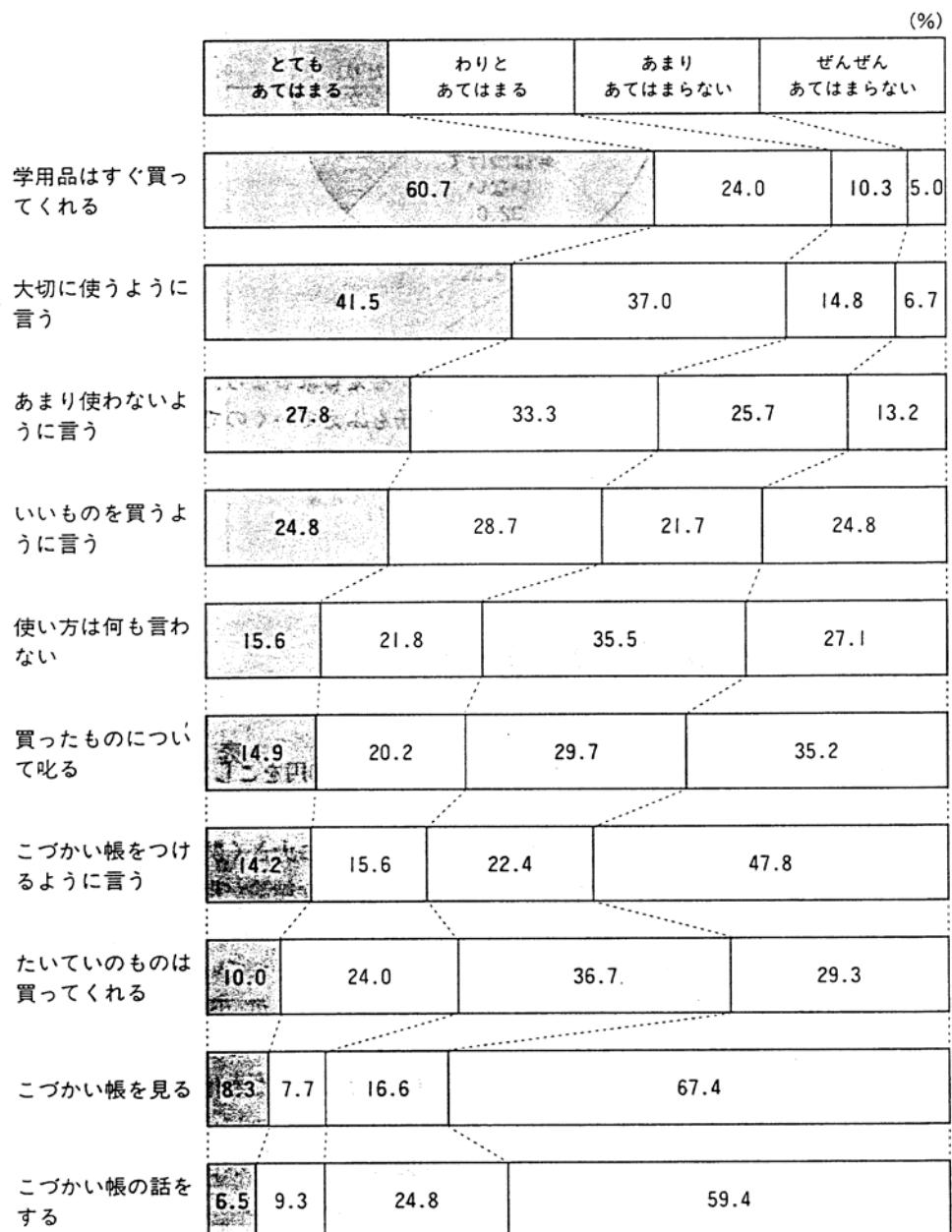
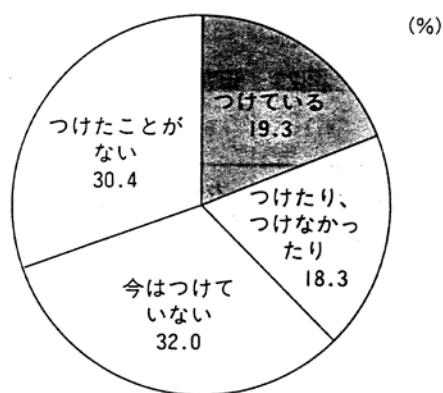


図24　こづかい帳の使用



とのない子も3割と、1度はつけてみてもつづかないのがこづかい帳のようである。もう少しこづかいに自由裁量の部分が広く、使ったりためたりと計画的にコントロールすることにより、こづかいを有効に使えるようなこ

とが考えられるなら、このこづかい帳をつける子もふえていくのではないかと思われる。すべては親の関わりいかんによるものであろう。

❖ 浪費タイプの形成 ❖

それでは次に、子どもの金銭感覚の形成について「1か月のこづかいの額」「こづかい帳使用の有無」「母親のしつけ」の3点から探り、望ましいこづかいの与え方について考えていきたいと思う。

まず1週間の使用額が「1か月のこづかいの額」「こづかい帳使用」「しつけの有無」によりどう違っているかを見た。

図25（表6）からは、当然ともいえるが、月額のこづかいが多ければ多いほど1週間の支出も多くなることがわかる。しかし、その差の大きさにはやや驚かされてしまう。1か月のこづかいが500円以下だと1週間全く使わない子が多いのに対し、1か月のこづかいが1,500円をこえている子は、もう1週間で

早々と1,000円をこして使う子が多くなる。ここからは、こづかいの額の大小が、こづかい使用の大小に大きく関わっているという、簡単だが重要な結論が得られる。

それではこづかい帳はどうだろうか。こづかい帳が活用されていれば計画的に使うようになるのだろうが、図26が示すように、こづかい帳をつけていてもいなくても、1週間の使用額には大きな変化はない。

つづいて母親のしつけとの関係をみたものが図27だ。図23に示した母親のしつけの項目から「大切に使うように言う」「いいものを選んで買うように言う」「こづかい帳をつけるように言う」の3項目を選び、子どもによく言う親、ふつう、あまり言わない親の3タイプ

に分け比較してみた。

ここでは興味深いことに、母親が関心をもっており、よく注意をされている子どもたちのほうがあまり言われない子どもたちより、多くのこづかいを使っていた。つまり、親の関わりが、子どもたちの適正な使い方をめざ

したしつけではなく、お金を使いすぎる子どもたちに対する注意という形であることがわかる。金銭面でのしつけが、意図的・計画的なものでなく、場あたり的な対応であることを表した結果といえよう。

図25 1週間の使用額×1か月のこづかい

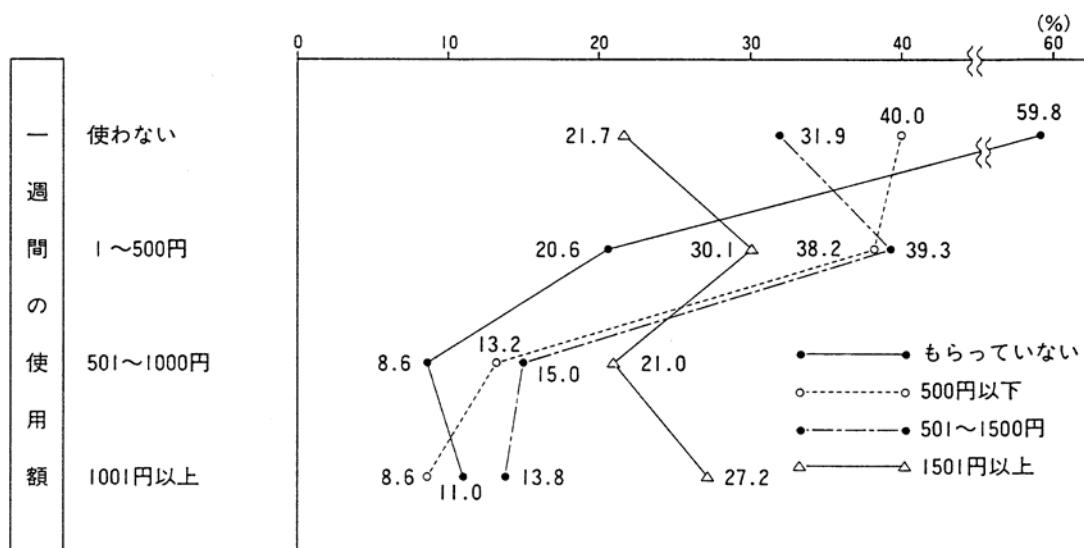


表6 1週間の使用額×1か月のこづかい

1週間の使用額	1か月のこづかい	もらっていない (%)	500円以下 (%)	501~1500円 (%)	1501円以上 (%)
使わない		(59.8)	(40.0)	31.9	21.7
1~500円		20.6	38.2	(39.3)	(30.1)
501~1000円		8.6	13.2	15.0	21.0
1001円以上		11.0	8.6	13.8	(27.2)

() = 最大値
--- = 第2位

図26 1週間の使用額×こづかい帳の使用

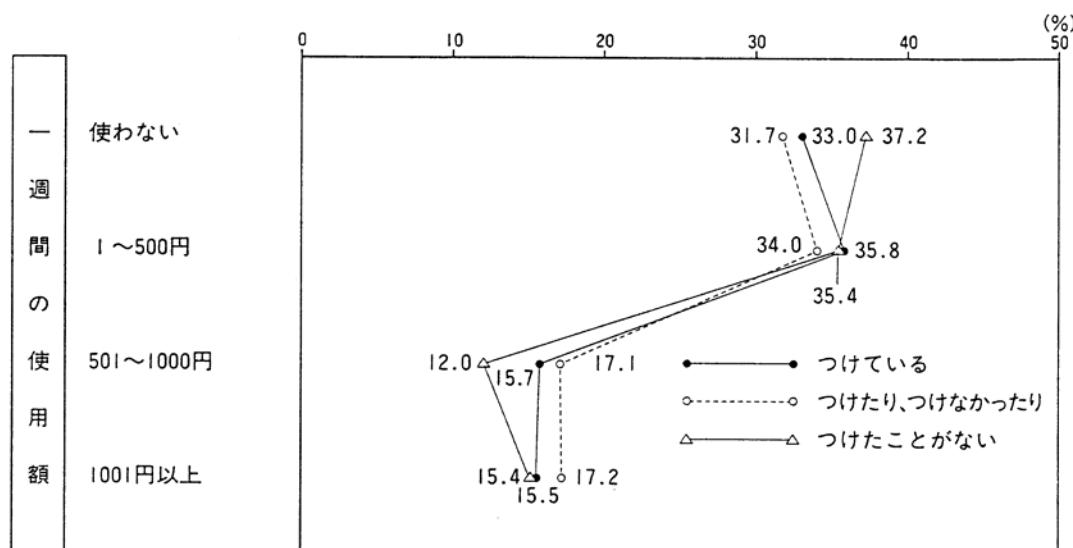
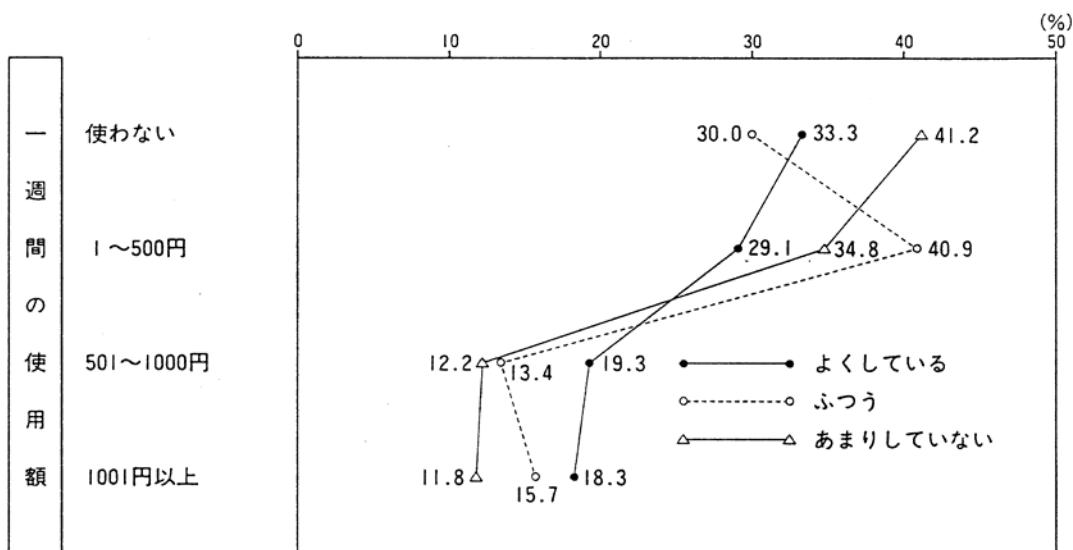


図27 1週間の使用額×母親のしつけ

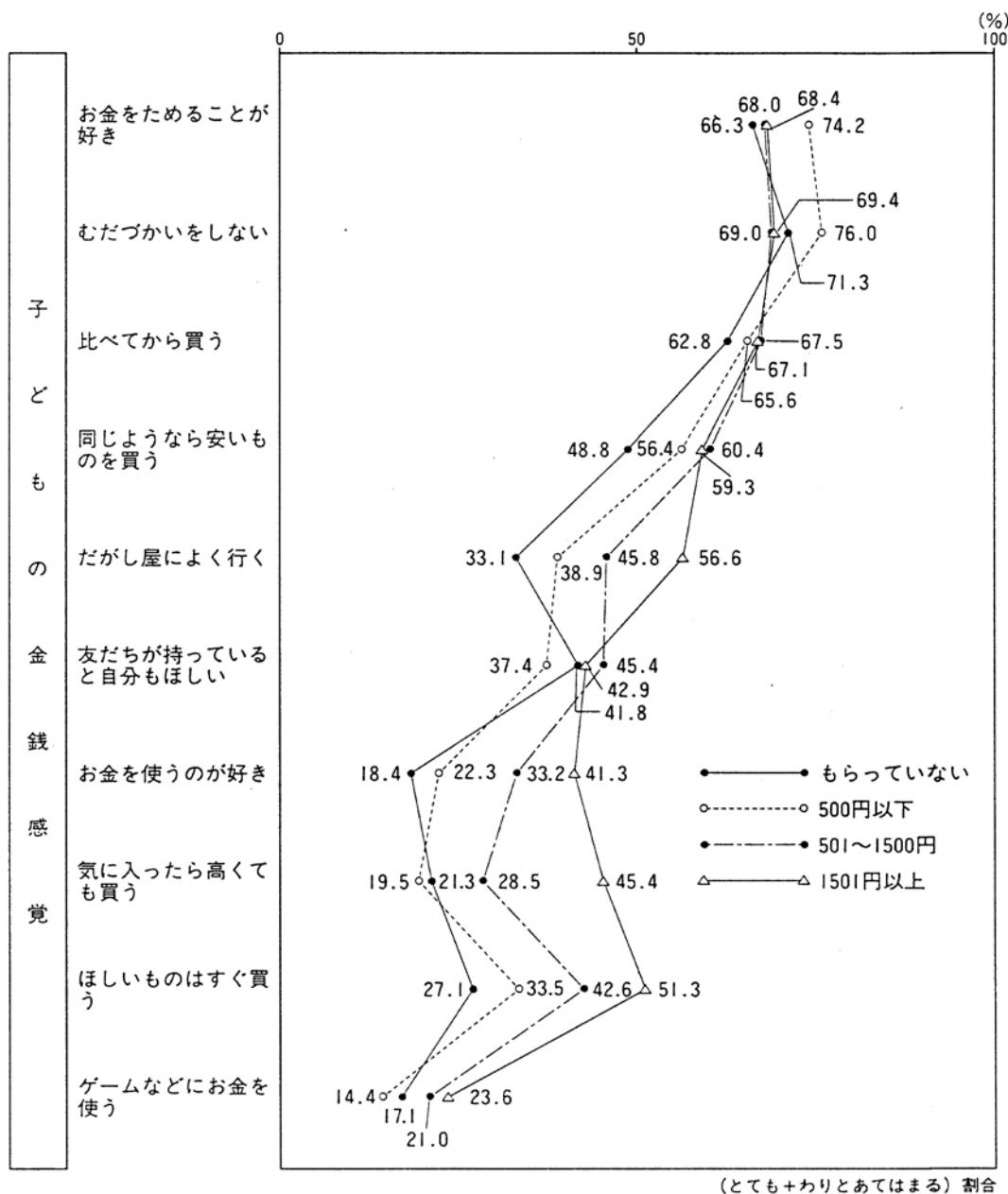


金銭感覚の形成

さて最後に、前述した3つの項目と、子どもたちの金銭感覚との関連について考えていく。

まずこづかいの額による差は、図28(表7)に示すように、「お金を使うのが好き」「気に入ったら高くて買う」など下位の消費の項

図28 子どもの金銭感覚×こづかいの額



目で、折れ線グラフは広がっている。こづかいを月額1,500円以上もらっている子どもたちは、とくにその浪費の傾向をあらわしている。

次の表8でこづかい帳による違いをみると、こづかい帳をつけている子は、上位の貯蓄に関する3項目で、つけていない子より数値が

高くなり、こづかい帳の使用がお金を大切に使おうとする気持ちの表れのようである。

そして表9は母親の関わりによる差をみたものである。母親の関わりが大きい子どもたちは、金銭に対する関心も高く、「お金をためること」も「使うこと」も好きとする割合が高い。

表7 子どもの金銭感覚×こづかいの額

	もらって いない	500円以下	501～ 1500円	1501円以上	(%)
お金をためることが好き	66.3	(74.2)	68.0	68.4	
むだづかいをしない	71.3	(76.0)	69.0	69.4	
比べてから買う	62.8	65.6	(67.5)	67.1	
同じようなら安いものを買う	48.8	56.4	(60.4)	59.3	
だがし屋によく行く	33.1	38.9	45.8	(56.6)	
友だちが持っていると自分も ほしい	41.8	37.4	(45.4)	42.9	
お金を使うのが好き	18.4	22.3	33.2	(41.3)	
気に入ったら高くても買う	21.3	19.5	28.5	(45.4)	
ほしいものはすぐ買う	27.1	33.5	42.6	(51.3)	
ゲームなどにお金を使う	17.1	14.4	21.0	(23.6)	

(とても+わりとあてはまる) 割合
○ = 最大値

表8 子どもの金銭感覚×こづかい帳の使用

	ついている	今はつけていない	つけたことがない	(%)
お金をためることが好き	74.6	67.7	65.0	
むだづかいをしない	79.8	68.5	63.3	
比べてから買う	72.0	64.6	61.2	
同じようなら安いものを買う	58.4	61.7	53.7	
だがじ屋によく行く	43.5	49.2	44.0	
友だちが持っていると自分もほしい	39.0	42.6	46.6	
お金を使うのが好き	28.7	31.3	32.2	
気に入ったら高ぐても買う	27.9	30.4	29.6	
ほしいものはすぐ買う	36.7	43.7	42.1	
ゲームなどにお金を使う	15.8	17.9	14.8	

(とても+わりとあてはまる) 割合
○ = 最大値

表9 子どもの金銭感覚×母親の関心

		関わりが 大きい	ふつう	あまり 関わらない	(%)
お金をためることが好き	(73.6)	68.6	64.7		
むだづかいをしない	(75.2)	70.6	66.6		
比べてから買う	(76.3)	65.1	57.3		
同じようなら安いものを買う	(66.5)	56.7	48.1		
だがし屋によく行く	46.5	(48.9)	37.9		
友だちが持っていると自分も ほしい	44.3	(45.0)	36.8		
お金を使うのが好き	(34.2)	30.6	25.3		
気に入ったら高くても買う	(33.9)	29.6	23.5		
ほしいものはすぐ買う	(44.5)	42.8	32.4		
ゲームなどにお金を使う	(22.1)	19.5	14.9		

(とても+わりとあてはまる) 割合
 () = 最大値



まとめ

調査の結果をまとめていく中で、金銭のしつけについては他のしつけと比べ全体的に意識が低いことを感じた。ただ子どもにせがまれるからこづかいを与えていたりといつてもいいような内容であった。何のためにこづかいを与えるのかという目的をもう一度考え直す必要があるのではないだろうか。そこで本データをもとにいくつかの提言をしたいと思う。

まずこづかいの与え方だが、一定額を一定間隔で与えることが大切であろう。そして、こづかいを今より少し多く与えてもいいから、そのこづかいの金額で子どもの生活のかなりの部分をまかなわせるようにしたい。とくに学用品は子どものこづかいで買わせるべきであろう。えんぴつ、消しゴムなどの落とし物が多くみられたり、物を大切にしないというようなことがよくいわれるが、自分のものを自動的に管理するような力は、こんなこづかいの使い方から生まれてくるのではないだろ

うか。そして、いろいろなことを考えてこづかいを使おうとするので、それを通して子どもたちの視野も広がる。

さらに計画的にこづかいを使い出すと、必ずお金が余ってくる。それをためて、自分の買いたいものを自由に買わせたらいいだろう。お年玉など、母親同士で話し合って高額にならないように決めたりして、子どもには必要以上のお金を持たせないようにし、高額な買い物には親も協力して少しお金を出してあげるようにするといいだろう。

また、お父さんの車みがき、ガラスみがきなど特別なお手伝いには、それなりのお金を与えて、働いてお金を手に入れる喜びも味わわせてあげたい。

このように、こづかいについては、ただお金を与えて、後はそのままというのではなく、そこから発展させて、広範囲に金銭生活の基礎となるべきものをしつけることが重要と思われる。

地球社会の子どもたち ③

国際比較調査(2)からーその1 専業主婦志向

放送大学客員教授
深谷昌志



主婦へのあこがれ

1988年に続いて行われた1990年の国際比較調査は『小学生ナウ』の前号でも紹介したような結果を得ることができた。そして、90年の12月上旬、内外のゲストを招いて、東京と岡山でシンポジウムを開催し、様々な角度からの話し合いを重ねることができた。

短い期間にかけ足の形でレポートをまとめたので、ふれ残した問題が少なくない。そこでこれから何回か、おちば拾いのような感じで、国際比較調査から得られたいいくつかの問題点について考察を試みてみたいと思う。

データの読み取りを行っているとき、思わず考えこんでしまったのは表1の結果であった。

東京の女子たちの6割は「結婚したら専業主婦になりたい」と答え、男子の6割も「結婚するなら仕事をやめてくれる人と」と反応している。

日本のデータに慣れているので、東京の子の反応にそれほどの違和感を抱かない。しかし表中の数値が示すように、アメリカの女子

の中で、主婦にあこがれしているのは2割弱にすぎず、男子もそう感じているのは45%にとどまっている。

女子は仕事を持つ生き方にあこがれを感じ、男子もそうした仕事を持つ女性を妻に迎えるという。ウーマンズ・リブで揺れ動いたアメリカの子らしい反応で、いかにもそれらしいと思う。しかし表中のデータによれば、アメリカの子に限らずオークランドやバンコクの子も、女子は専業主婦にあこがれず、男子も専業主婦にこだわらないと答えている。

したがって、表1のデータを手がかりとすると、東京の子どもたちの専業主婦志向は、他の社会の子どもと比べて著しく多いように思われる。

自己評価との関係

そこで、こうした傾向がどうして強まったのか、その背景を探ってみることにしよう。

まず、子どもたちの自己評価を男女別に集計してみると、表2のような結果が得られる。しかし、これでは数値の羅列で読み取りにくいので、表2をわかりやすい形で図化してみ

表1 主婦へのあこがれ

	(%)			
結婚したら仕事をやめて主婦になる(女子)	東京	59.7		
	ロス	18.4		
	オークランド	28.0		
	バンコク	29.8		
結婚したら仕事をやめてくれる人と結婚したい(男子)	東京	59.1		
	ロス	44.6		
	オークランド	39.9		
	バンコク	38.8		

よう。

はじめに、自己評価の男子を分母、女子を分子にとり、その割合が100%を超える場合、つまり、女子の自己評価が男子を上回る場合をA、そして80~99%、つまり、女子の自己評価が男子とあまり変わらない場合をB、さらに79%以下、つまり、女子の自己評価が男子をかなり下回る場合をCとしてカテゴライズしてみたい。

	東京	ロス	オークランド	バンコク
スポーツのうまい子	C	C	C	C
人気のある子	C	A	C	B
勉強のできる子	C	A	A	A
正直な子	C	B	A	A
親切な子	C	A	A	A
よく働く子	C	A	A	A
勇気のある子	B	B	C	B

A = 女子の自己評価のほうが高い
 B = 男女の自己評価がほぼ同じ
 C = 女子の自己評価のほうが低い

上記のように、スポーツの得意さで女子の自己評価が男子より低いのは、どの社会にも共通している。また「勇気がある」についても、女子のほうがそう思っていないのもどの社会にも認められるので、日本の特性ではない。

しかし、「勉強ができる子」や「よく働く子」、さらに「正直な子」、そして「親切な子」などについて、他の社会では女子のほうが自己評価が高い。または、男女の反応に差を見いだしにくいのに、東京の女子だけ、自己評価が低い。つまり、東京の子が自信を失っているのがわかる。

つきたい仕事との関係

そこでもうひとつ、つきたい仕事についてのデータを表3に示したので目をとめてほしい。

ここでも表2の場合と同じようにABCにカテゴライズしてみると、その結果は以下のようになる。

	東京	ロス	オーク ランド	バンコク
大学教授	A	D	C	A
会社社長	D	D	A	A
医者	A	A	A	A
裁判官	D	A	B	A
芸術家	A	A	A	A
小学校教師	A	A	A	A
看護婦	A	A	A	A
サラリーマン	D	A	A	A
公務員	C	C	C	C
プロスポーツの選手	D	D	C	C
エンジニア	D	D	D	D

A = 女子 > 男子 (100%以上)
 B = 女子 = 男子 (99~80%)
 C = 女子 < 男子 (79~50%)
 D = 女子 < 男子 (49%以下)

チャートをさらに要約してみよう。

- ① 女性の仕事、あるいは女性のあこがれる仕事=（医者、芸術家、小学校教師、看護婦）
- ② 男性の仕事、あるいは男性のあこがれる仕事=（公務員、プロスポーツの選手、エンジニア）
- ③ 日本の女子のみ、あこがれる割合の低い仕事=（裁判官、サラリーマン）

日本の女子は、他の社会の子どもと比べ全体として、社会的な達成についての意欲が乏しいが、その中でも裁判官などにあこがれたいところに特色が見いだされる。

将来の生き方

この表2～3を受けて、表4を作成してみ

た。これは、将来の生き方についての調査結果だが、この表をこれまでと同じ形でカテゴライズすると、以下の通りとなる。

	東京	ロス	オーク ランド	バンコク
皆から好かれる人になる	C	A	A	B
よい父（母）親になる	B	A	A	A
有名人になる	D	C	C	A
お金持ちになる	D	C	B	A
仕事で成功する	C	B	B	A
しあわせな家庭を作る	A	A	A	A

① どの社会にも共通——しあわせな家庭を作りたいと思う気持ちは、男子よりも女子のほうが高い。

② 日本の女子だけが意欲の低い項目——「しあわせな家庭を作る」以外のすべての項目で、特に「有名人になる」や「お金持ちになる」は他の社会と比べ、そうした気持ちを抱く割合が少ない。また、「仕事で成功する」についても、日本の女子は他の社会の子と比べ、そう思う割合がきわめて少ない。

こう見てくると、表1で認められた日本の女子の専業主婦志向の強さは、女子たちの自信のなさ、そして社会的な達成をむずかしいと思う気持ちの上に成り立っているように思われてくる。他のことに自信を持てないからせめでしあわせな家庭を作りたいというのであろう。そうした意味では、いわばエスケープの対象として、主婦がとらえられている。自信がないから専業主婦になるメカニズムだが、同じ主婦を志すなら、もっと自信をもつてそうした進路を選んでほしいと思った。

それと同時にどうして自信を持てないでいるのか。女子たちの成長のスタイルをもう少し掘り下げて分析したいと思うようになった。

表2 自己評価×性差

(%)

		東京		ロス		オークランド		バンコク	
		女子/男子		女子/男子		女子/男子		女子/男子	
スポーツのうまい子	男子	23.1		52.1		53.3		32.5	
	女子	12.5		27.1		21.6		20.1	61.8
人気のある子	男子	9.9		29.4		33.7		58.5	
	女子	5.6		30.6		24.8		52.9	90.4
勉強のできる子	男子	8.1		25.9		26.3		19.3	
	女子	4.2		29.3		27.3		23.6	122.3
正直な子	男子	12.3		36.9		31.1		41.8	
	女子	7.5		36.3		35.0		50.6	121.1
親切な子	男子	14.5		31.6		33.5		38.2	
	女子	10.9		39.4		34.0		41.3	108.1
よく働く子	男子	17.4		35.8		32.6		22.8	
	女子	13.9		39.1		33.1		29.2	128.1
勇気のある子	男子	18.5		37.6		45.7		28.6	
	女子	16.6		30.2		25.6		23.9	83.6

「とてもあてはまる」割合

表3 つきたい仕事×性差

(%)

職業	性別	東京			ロス			オーストラリア			バンコク		
		男子	女子	女子/男子	男子	女子	女子/男子	男子	女子	女子/男子	男子	女子	女子/男子
大学教授	♂	7.5	7.5	100.0	16.3	5.9	36.2	11.4	7.9	69.3	12.2	28.9	236.9
会社社長	♂	24.4	8.7	35.7	24.3	11.4	46.9	25.4	27.9	109.8	26.0	27.9	107.3
医者	♂	9.9	10.2	103.0	46.6	47.6	102.1	19.0	21.4	112.6	32.7	50.3	153.8
裁判官	♂	10.1	2.5	24.8	34.0	35.7	105.0	26.6	24.5	92.1	15.8	17.8	112.7
芸術家	♂	7.3	17.9	245.2	34.6	40.5	117.1	28.0	38.4	137.1	19.7	25.0	126.9
小学校教師	♂	8.0	51.3	641.3	9.9	46.5	469.7	9.2	37.3	405.4	7.8	44.2	566.7
看護婦	♀	0.9	30.2	3355.6	7.3	31.4	430.1	6.8	44.1	648.5	0.3	42.6	14200.0
サラリーマン	♂	20.6	3.2	15.5	14.1	19.5	138.3	15.0	23.1	154.0	16.1	20.5	127.3
公務員	♂	6.4	3.5	54.7	11.5	7.1	61.7	8.4	6.5	77.4	37.7	27.7	73.5
プロスポーツの選手	♂	42.7	11.9	27.9	40.2	11.4	28.4	30.4	21.2	69.7	39.0	25.6	65.6
エンジニア	♂	7.2	2.3	31.9	23.6	5.9	25.0	21.2	6.8	32.1	31.4	9.4	29.9

表4 将来の生き方×性差

(%)

		東京	ロス	オークランド	バンコク		
		女子/男子	女子/男子	女子/男子	女子/男子	女子/男子	
皆から好かれる人になる	男子	14.1	70.9	47.1	102.1	30.5	24.5
	女子	10.0		48.1		125.9	98.0
よい父(母)親になる	男子	26.7	92.9	80.7	111.0	70.7	54.5
	女子	24.8		89.6		104.7	104.0
有名人になる	男子	14.8	36.5	35.5	68.7	41.9	9.7
	女子	5.4		24.4		69.7	100.0
お金持ちになる	男子	20.7	32.9	52.8	76.1	51.7	9.4
	女子	6.8		40.2		81.8	109.6
仕事で成功する	男子	26.3	62.0	72.7	97.2	65.9	23.6
	女子	16.3		70.7		93.6	143.2
しあわせな家庭を作る	男子	35.2	122.4	87.7	102.3	76.2	57.3
	女子	43.1		89.7		105.2	100.2
皆から好かれる人になる		○		✓		✗	✓
よい父(母)親になる			✓		✓		✓
有名人になる		◎		◎		◎	✓
お金持ちになる		◎		○		○	✓
仕事で成功する		◎		✓		✓	✗
しあわせな家庭を作る		✗		✓		✓	✓

女子/男子の割合が

120%以上 = ✗
90~119% = ✓
70~89% = ○
69%以下 = ◎



これはテストではありません。日本の子どもたちにたくさんおねがいして、その生活をしらべるためのものです。思つたことをそのまま答えてください。

やりかたの練習

あなたはカレーライスが好きですか？

とても
すき かなり
すき ふつう すこし
 きらい とても
 きらい

1 ————— ② ————— 3 ————— 4 ————— 5

あなたがもしカレーライスを かなりすき だと思ったら
上のように番号のところを○でかこんでください。

① まず、学年などを書いてください。

① 学校の名まえ…… () 小学校

② 学年……………(1) 4年 (2) 5年 (3) 6年 <○でかこむ>

③ 男女……………(1) 男 (2) 女 <○でかこむ>

② あなたは、どのようにこづかいをもらいますか。

1. 1か月分まとめてもらう
2. 1週間分まとめてもらう
3. 毎日、その日の分をもらう
4. ほしいとき、家の人にもらう
5. もらっていない

③ あなたがもらっているこづかいは、1か月分にするといいくらですか。(1週間ずつもらう人は4週間として計算してください)

 円

④ あなたが②で答えたようなもらいかたになったのは、いつごろからですか。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 小学校にあがる前から | 5. 4年生のときから |
| 2. 1年生のときから | 6. 5年生のときから |
| 3. 2年生のときから | 7. 6年生になってから |
| 4. 3年生のときから | |

⑤ あなたは、こづかいを（1か月分にして）どのくらいもらいたいですか。

円くらい

⑥ 昨日（きのう）から1週間前までのことを思い出してください。

- ① あなたのこづかいで使ったものを思い出してください。わすれたものもあると思いますが、できるだけ思い出してください。

よう日	使ったもの	金がく
昨日（きのう）		
一昨日（おととい）		
その前の日		

合計金がく（ ）円

- ② 1週間で使ったこづかいをおぼえていましたか。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. はっきりおぼえていた | 3. あまりおぼえていない |
| 2. わりとおぼえていた | 4. わすれてしまった |

- ③ あなたは1週間に何日くらいこづかいを使いますか。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. ほとんど毎日使う | 4. 週に1回くらい使う |
| 2. 週に4～5日使う | 5. ほとんど使わない |
| 3. 週に2～3日使う | |

● 資料 I 調査票見本

⑦ 先月1か月のこづかいの使いかたについて教えてください。

① 先月のこづかいで買ったものに○をつけてください。
(いくつづてもかまいません)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. のみもの (ジュースなど) | 6. だれかへのプレゼント |
| 2. たべもの (おかし、アイスなど) | 7. 参考書や物語の本 |
| 3. まんが本 | 8. 学用品 (ノート、えんぴつなど) |
| 4. カードなど自分のしゅみのもの | 9. バス代、電車代など |
| 5. 映画や遊園地 | |

② 先月のこづかいでいくら使いましたか。(1か月を合計して教えてください)

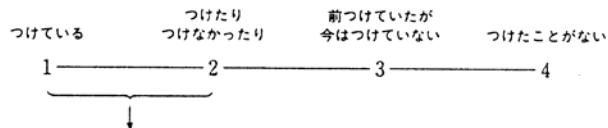
円くらい

③ 先月のこづかいはたりましたか。

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 全部使ってたりなくなってしまった | 4. 半分以上あまった |
| 2. ちょうどよかった | 5. かなりのこった |
| 3. すこしあまったく | 6. 全部のこった (ぜんぜん使わなかった) |

⑧ こづかい帳について教えてください。

① あなたは今、こづかい帳をつけていますか。



② ①で、1か2に○をつけた人にききます。あなたがこづかい帳をつけているのはなぜですか。

1. 家の人人がつけなさいと言うから
2. こづかい帳をつけていると便利だから
3. お金を大切に使いたいから
4. 学校で先生につけるように言われたから

⑨ あなたのちょ金について教えてください。

① あなたは銀行や郵便局にちょ金をしていますか。

1. 今している
2. したことがある
3. していない

ここから後は、ちょ金を今している人が答えてください。
(ちょ金していない人は⑩から答えてください)

② ちょ金は、年に何回くらいしますか。

1. 月に1回以上はする 3. 年に2~3回する
2. 2か月に1回くらいする 4. 1年に1回くらいする

③ だれがちょ金をしに行きますか。

1. おもに自分で
2. おもに親が
3. 自分でしたり親がしたりする

④ 今年のお正月のおとし玉をちょ金しましたか。

1. した → 円くらい
2. しない

⑤ 今、自分のちょ金がいくらあるか知っていますか。

1. はっきりわかる 3. あまりわからない
2. だいたいわかる 4. ぜんぜん知らない

⑥ 今のあなたのちょ金は、全部でいくらくらいですか。

 円くらい

⑦ あなたは、ちょ金をおろして使ったことがありますか。

1. よくおろして使う
2. ときどきおろして使う
3. 1~2度おろしたことがある
4. おろしたことがない

⑩ お金をたくさんめたいと思いますか。

1. とてもそう思う
2. わりとそう思う
3. あまりそう思わない
4. ぜんぜんそう思わない

● 資料Ⅰ 調査票見本

⑪ それでは、お金をためるためにどんな努力をしていますか。

1. 買いたいものをがまんする
2. おこづかいを全部使わないようにする
3. お手つだいなどしてお金をもらう
4. お金をちょ金箱にいれる

⑫ あなたは、お母さんやお父さんに知られていない自分のお金（へそくり）をもっていますか。

1. ある → 円くらい
2. ない

⑬ お金をためて、なにか買いたいものがありますか。

1. ゼッタイほしいものがある
2. 買ってもいいというものがある
3. とくべつ買いたいと思うものはない

⑭ あなたのお金の使いかたを教えてください。

- ① ほしいものがあるとすぐに買 とても わりと あまり ぜんぜん
ってしまう 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ② 同じようなものなら安いもの
を買う 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ③ 気にいったものなら高くても
買う 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ④ 何かとくべつなものを買うと
きにはいろいろくらべてから
買う 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑤ 友だちがもっているものは自
分も買いたくなる 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑥ お金を使うことが好き 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑦ お金をためることが好き 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑧ ゲームなどにお金を使う 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑨ だがし屋によく行く 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑩ むだづかいをしないように気
をつけている 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

- ⑯ あなたがこれまで自分のこづかいで買ったものの中で、いちばん高かったのはいくらくらいで、それは何を買ったのですか。

① 使ったお金..... 円

② 買ったもの.....

- ⑯ つぎのようなことは、あなたのお母さんにどのくらいあてはまりますか。

とても
あてはまる わりと
あてはまる あまり
あてはまらない ぜんぜん
あてはまらない

- ① お金を大切に使うように言う..... 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ② こづかい帳をつけるように言う..... 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ③ こづかい帳の使いかたについて話をする..... 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ④ こづかい帳をときどき見る..... 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑤ いいものをえらんで買うように言う..... 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑥ 「なんでこんなものを買った」と、しかることがある..... 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑦ こづかいの使いかたについては何も言わない..... 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑧ たのめば、たいていのものは買ってくれる..... 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑨ 家に帰ると、おやつが用意してある..... 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑩ 学校で使うもの（ノート、えんぴつなど）は、すぐ買ってくれる..... 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ⑪ お金をあまり使わないように言う..... 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

- ⑰ あなたは、つぎのようなことでお金をもらったことがありますか。

何度も
ある 5~6回
ある 1~2回
ある ない

- ① テストでよい点をとって..... 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ② お手つだいをして..... 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ③ 成せきが上がって..... 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

● 資料 I 調査票見本

④ お父さんのきげんがよくて…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
何度も
ある

5～6回
ある

1～2回
ある

ない

⑤ しんせきの人がきて…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑥ そのほかで…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

どんなことですか。

18 つぎのようなお金が道におちていたとします。あなたはどうしますか。

そのままに
しておく

ひろって自分の
ものにする

ひろって家の人には
あずける

ひろってこう番に
とどける

① 1円玉…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

② 5円玉…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

③ 10円玉…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

④ 50円玉…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑤ 100円玉…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑥ 500円玉…………… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

19 それでは、あなたがおつかいのごほうびにお金をもらっても、そんなにうれしくない金がくは、いくらくらいから下のときですか。

5円
くらい

10円
くらい

30円
くらい

50円
くらい

100円
くらい

300円
くらい

500円
くらい

1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5 ————— 6 ————— 7

20 それでは、あなたが草むしりやガラスなどをふくなどして、いっしうけんめいにはたらいたとします。そうしたら、1時間はたらいて、いくらくらいのお金をもらえると思いますか。

1時間はたらいて……

円くらい

21 ① あなたの家では、1か月だいたい、いくらくらいで生活していると思いますか。

万円くらい

② それでは、あなたのお父さんの1か月の給料は、いくらくらいだと思いますか。

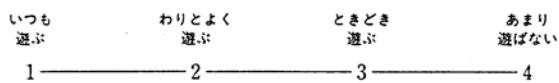
万円くらい

③ 学校の先生の1か月の給料は、いくらくらいだと思いますか。

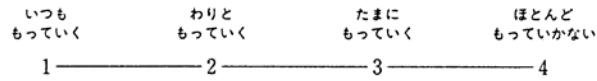
万円くらい

㉒ 友だちのことについて教えてください。

① 放課後、家に帰ってから友だちと遊びますか。



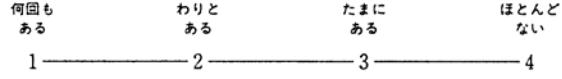
② 友だちと遊ぶときに、お金をもっていきますか。



③ 友だちと遊んでいるとき、お金を使うことがありますか。



④ 友だちと、お金のかしかりをしたことがありますか。



㉓ お母さんのことについてききます。お母さんは仕事をもっていますか。

1. ほとんど毎日、おつとめに行っている
2. おつとめをしているが、あなたが学校から帰るころには、家に帰っている
3. 家で、お店などをやっている
4. とくに仕事はしていない

〈これで終わりです。どうもありがとうございます。〉

● 資料2 学年・性別集計表

単位：サンプル数以外はパーセント

質問項目			全 体	性 別		学 年 別		
①	サンプル数	学 年		男 子	女 子	4 年	5 年	6 年
		4 年	278	148	130			
		5 年	512	282	230			
②	も ら づ い か い の こ づ か い	6 年	480	259	221			
		性 別	男 子	689				
		女 子	581					
		ど の よ う に	1. 1か月まとめて	64.2	64.7	63.8	50.2	66.5
			2. 1週間ずつ	9.0	10.6	7.1	13.8	9.6
④	た も ら づ い か い の こ づ か い	ど の よ う に	3. 毎日	2.8	3.8	1.6	5.9	5.6
		い つ か ら	4. ほしいとき	14.4	12.4	16.8	16.0	2.2
			5. もらっていいない	9.6	8.5	10.7	14.1	1.7
		い つ か ら	1. 小学校前から	9.6	9.4	9.9	11.1	8.5
			2. 1年生から	17.0	17.2	16.8	20.2	9.6
		い つ か ら	3. 2年生から	8.4	9.2	7.5	15.2	13.2
			4. 3年生から	24.0	23.6	24.3	35.4	7.5
⑥	一 週 間 の こ づ か い	い つ か ら	5. 4年生から	23.0	21.2	25.1	17.7	5.7
			6. 5年生から	13.0	14.4	11.4	0.4	22.3
		い つ か ら	7. 6年生から	5.0	5.0	5.0	0.0	18.5
		い 覚 る え か て	1. はっきり覚えていた	28.6	31.0	25.6	34.3	29.9
			2. わりと覚えていた	26.1	23.1	29.8	18.0	24.2
		何 日 使 う か	3. あまり覚えていない	33.7	32.9	34.7	31.8	30.1
			4. 忘れてしまった	11.6	13.0	9.9	15.9	26.7
		何 日 使 う か	1. ほとんど毎日使う	3.5	4.9	1.8	2.5	13.0
			2. 週に4~5日	6.2	6.9	5.4	2.1	4.1
		何 日 使 う か	3. 週に2~3日	29.8	30.4	29.2	23.8	8.2
⑦	先 月 の こ づ か い の 使 い 方	何 日 使 う か	4. 週に1日	23.5	24.0	22.9	26.4	35.0
			5. ほとんど使わない	37.0	33.8	40.7	45.2	23.2
		こ づ か い で 使 つ た も の	1. 飲み物	44.7	51.0	37.4	39.4	22.3
			2. 食べ物	61.9	63.8	59.8	58.8	57.6
		こ づ か い で 使 つ た も の	3. まんが本	36.1	37.9	33.9	27.9	68.2
			4. 自分の趣味	22.0	34.1	8.0	30.1	45.6
		こ づ か い で 使 つ た も の	5. 映画、遊園地	4.6	5.0	4.1	1.8	20.6
			6. プレゼント	18.1	9.6	28.1	12.8	8.2
		足 こ づ か い で 使 つ た も の	7. 参考書、本	8.9	7.2	10.9	5.8	18.2
			8. 学用品	27.6	20.5	35.9	24.3	9.2
		足 こ づ か い で 使 つ た も の	9. パス代など	21.6	20.8	22.6	27.0	10.3
			1. 足りなくなった	9.5	12.9	5.4	5.6	29.9
		足 こ づ か い で 使 つ た も の	2. ちょうどよかった	14.4	13.2	15.9	13.3	16.5
			3. 少し余った	27.0	25.6	28.7	23.0	31.1
		足 こ づ か い で 使 つ た も の	4. 半分以上余った	13.4	13.7	13.1	13.3	25.4
			5. かなり残った	23.7	21.8	25.8	29.1	11.6
		足 こ づ か い で 使 つ た も の	6. 全部残った	12.0	12.8	11.1	15.7	20.4
⑧	こ づ か い 帳	い つ つ る け か て	1. つけている	19.3	14.9	24.5	18.6	12.7
			2. つけたり、つけなかったり	18.3	15.7	21.5	14.8	20.4
		い つ つ る け か て	3. 前つけていた	32.0	29.7	34.7	27.0	18.3
			4. つけたことがない	30.4	39.7	19.3	39.6	38.7
		る な の ぜ か つ け	1. 家の人が言うから	28.4	39.9	19.5	35.7	24.5
			2. 便利だから	44.0	36.4	50.0	34.5	29.8
		る な の ぜ か つ け	3. 大切に使いたいから	24.7	21.7	27.0	28.7	39.3
			4. 先生に言われたから	2.9	2.0	3.5	1.1	24.4

● 資料2 学年・性別集計表

質問項目			全 体	性 別		学 年 別			
				男 子	女 子	4 年	5 年	6 年	
⑨	貯 金	る し か て い	1. 今している	80.6	78.4	83.0	81.0	78.6	82.4
			2. したことがある	9.6	11.1	7.9	8.2	11.4	8.5
			3. していない	9.8	10.5	9.1	10.8	10.0	9.1
		年 に 何 回	1. 月1回以上する	11.6	13.2	9.9	13.7	12.2	10.0
			2. 2か月に1回くらい	14.4	13.6	15.2	16.1	15.3	12.6
			3. 年に2~3回	40.7	38.8	42.7	32.7	41.4	44.1
			4. 1年に1回	33.3	34.4	32.2	37.5	31.1	33.3
		だ れ が	1. おもに自分で	7.1	9.5	4.5	7.7	6.0	8.0
			2. おもに親が	74.8	75.8	73.6	70.2	76.3	75.6
			3. 自分や親	18.1	14.7	21.9	22.1	17.7	16.4
		貯 金 額	1. はっきりわかる	20.1	25.3	15.6	18.7	22.9	17.9
			2. だいたいわかる	35.8	32.1	39.0	39.8	33.7	35.8
			3. あまりわからない	26.5	26.0	27.0	17.1	31.7	26.2
			4. ぜんぜん知らない	17.6	16.6	18.4	24.4	11.7	20.1
⑩	貯 蓄 欲 求	た め た い か	1. よくおろして使う	0.5	0.3	0.6	0.8	0.4	0.4
			2. ときどきおろして使う	7.1	7.5	6.8	3.1	7.1	9.3
			3. 1~2度おろしたことがある	26.4	26.2	26.6	22.0	25.7	29.5
			4. おろしたことがない	66.0	66.0	66.0	74.1	66.8	60.8
⑪	貯 蓄 努 力	ど ん な 努 力 を	1. とてもそう思う	57.8	59.4	56.1	65.6	55.3	56.2
			2. わりとそう思う	30.0	28.0	32.3	24.4	32.1	30.9
			3. あまりそう思わない	9.5	9.6	9.3	6.3	10.4	10.4
			4. ぜんぜんそう思わない	2.7	3.0	2.3	3.7	2.2	2.5
⑫	く へ り そ		1. 買いたいものをがまんする	38.8	39.4	38.0	36.9	38.3	40.3
			2. こづかいを全部使わないようにする	23.4	23.3	23.5	22.9	24.5	22.5
			3. お手伝いなどをしてお金をもらう	15.5	16.9	13.9	18.4	15.4	14.0
			4. お金を貯金箱に入れる	22.3	20.4	24.6	21.8	21.8	23.2
⑬	も の 買 い た い		1. ある	17.9	20.9	14.4	20.6	14.7	19.8
			2. ない	82.1	79.1	85.6	79.4	85.3	80.2
⑭	お 金 の 使 い 方		1. ゼッタイほしいものがある	40.9	48.2	32.3	43.7	39.3	41.0
			2. 買ってもいいというものがある	21.9	20.4	23.7	19.6	24.2	20.8
			3. 特別買いたいと思うものはない	37.2	31.4	44.0	36.7	36.5	38.2
⑮		す ぐ 買 う	1. とてもあてはまる	9.2	13.1	4.7	8.0	9.3	9.9
			2. わりとあてはまる	31.0	32.6	29.1	27.8	28.2	35.7
			3. あまりあてはまらない	40.5	35.8	46.0	36.4	42.4	40.7
			4. ぜんぜんあてはまらない	19.3	18.5	20.2	27.8	20.1	13.7
		買 安 い 物 の を	1. とてもあてはまる	26.5	31.7	20.4	26.4	23.0	30.3
			2. わりとあてはまる	31.0	25.6	37.3	23.8	32.3	33.7
			3. あまりあてはまらない	24.8	23.9	25.9	21.1	27.2	24.2
			4. ぜんぜんあてはまらない	17.7	18.8	16.4	28.7	17.5	11.8
		ら 気 買 う に 入 っ た	1. とてもあてはまる	10.4	13.4	6.9	11.9	10.3	9.7
			2. わりとあてはまる	18.7	21.1	15.9	11.1	19.0	22.6
			3. あまりあてはまらない	37.5	34.9	40.6	29.1	36.7	43.0
			4. ぜんぜんあてはまらない	33.4	30.6	36.6	47.9	34.0	24.7
		比 べ て 買 う	1. とてもあてはまる	32.4	34.7	29.6	40.1	27.7	32.9
			2. わりとあてはまる	33.9	29.9	38.6	26.5	35.5	36.3
			3. あまりあてはまらない	20.6	18.6	23.0	14.8	23.3	21.0
			4. ぜんぜんあてはまらない	13.1	16.8	8.8	18.6	13.5	9.8
		く 自 分 も ほ し	1. とてもあてはまる	15.0	19.2	10.2	18.5	14.9	13.3
			2. わりとあてはまる	27.2	25.5	29.1	25.3	27.6	27.8
			3. あまりあてはまらない	35.6	31.1	40.7	30.2	36.2	37.8
			4. ぜんぜんあてはまらない	22.2	24.2	20.0	26.0	21.3	21.1

● 資料2 学年・性別集計表

質問項目	全 体	性 別		学 年 别				
		男 子	女 子	4 年	5 年	6 年		
14 お 金 の 使 い 方	好 使 き う の が	1. とてもあてはまる	11.3	15.6	6.3	10.6	10.5	12.6
		2. わりとあてはまる	18.9	20.5	17.1	12.9	20.2	20.9
		3. あまりあてはまらない	42.5	39.3	46.1	36.7	43.0	45.1
		4. ぜんぜんあてはまらない	27.3	24.6	30.5	39.8	26.3	21.4
	好 た め る の が	1. とてもあてはまる	37.2	36.8	37.9	53.7	35.2	30.5
		2. わりとあてはまる	32.2	28.7	36.4	22.4	34.5	35.1
		3. あまりあてはまらない	23.7	25.8	21.1	15.8	23.6	28.0
		4. ぜんぜんあてはまらない	6.9	8.7	4.6	8.1	6.7	6.4
	使 用 一 ム に	1. とてもあてはまる	7.7	12.3	2.3	10.6	6.1	7.8
		2. わりとあてはまる	11.6	17.6	4.6	9.9	11.4	12.9
		3. あまりあてはまらない	28.3	28.3	28.3	17.9	28.6	33.8
		4. ぜんぜんあてはまらない	52.4	41.8	64.8	61.6	53.9	45.5
	に だ 行 が く し 屋	1. とてもあてはまる	17.6	20.5	14.1	20.2	17.0	16.7
		2. わりとあてはまる	27.3	26.3	28.4	19.1	27.0	32.1
		3. あまりあてはまらない	32.6	31.9	33.7	35.1	30.2	33.9
		4. ぜんぜんあてはまらない	22.5	21.3	23.8	25.6	25.8	17.3
15 母 親 の し つ け	を む し だ な づ い か い	1. とてもあてはまる	33.9	29.1	39.5	43.5	34.8	27.6
		2. わりとあてはまる	37.3	34.7	40.6	24.3	41.5	40.4
		3. あまりあてはまらない	19.4	23.4	14.6	17.2	15.7	24.4
		4. ぜんぜんあてはまらない	9.4	12.8	5.3	15.0	8.0	7.6
	よ 大 う 切 に 使 う	1. とてもあてはまる	41.5	43.4	39.2	44.6	40.7	40.6
		2. わりとあてはまる	37.0	35.1	39.2	26.6	40.0	39.7
		3. あまりあてはまらない	14.8	13.6	16.3	16.1	14.3	14.6
		4. ぜんぜんあてはまらない	6.7	7.9	5.3	12.7	5.0	5.1
	つ こ づ か い や う 帳 を	1. とてもあてはまる	14.2	16.5	11.4	17.0	13.2	13.6
		2. わりとあてはまる	15.6	15.0	16.3	14.0	15.6	16.5
		3. あまりあてはまらない	22.4	19.4	26.0	10.9	24.6	26.5
		4. ぜんぜんあてはまらない	47.8	49.1	46.3	58.1	46.6	43.4
	話 こ づ か い や う 帳 の	1. とてもあてはまる	6.5	8.4	4.2	8.4	6.0	6.0
		2. わりとあてはまる	9.3	10.4	8.1	9.5	10.0	8.5
		3. あまりあてはまらない	24.8	22.7	27.3	15.6	24.8	30.0
		4. ぜんぜんあてはまらない	59.4	58.5	60.4	66.5	59.2	55.5
	見 こ づ か い や う 帳 を	1. とてもあてはまる	8.3	9.8	6.6	8.7	7.6	8.9
		2. わりとあてはまる	7.7	7.8	7.7	9.1	8.0	6.8
		3. あまりあてはまらない	16.6	16.5	16.8	12.6	16.3	19.1
		4. ぜんぜんあてはまらない	67.4	65.9	68.9	69.6	68.1	65.2
16 買 い う も の に を	買 い う も の に を	1. とてもあてはまる	24.8	25.2	24.3	26.2	23.7	25.2
		2. わりとあてはまる	28.7	28.8	28.6	18.0	27.7	35.7
		3. あまりあてはまらない	21.7	17.5	26.6	22.1	24.5	18.6
		4. ぜんぜんあてはまらない	24.8	28.5	20.5	33.7	24.1	20.5
	叱 る	1. とてもあてはまる	14.9	17.4	12.0	22.2	12.5	13.3
		2. わりとあてはまる	20.2	21.3	18.8	15.4	22.8	20.1
		3. あまりあてはまらない	29.7	26.1	33.8	19.5	29.0	36.1
		4. ぜんぜんあてはまらない	35.2	35.2	35.4	42.9	35.7	30.5
	な 何 い も 言 わ	1. とてもあてはまる	15.6	17.6	13.2	20.5	14.4	14.1
		2. わりとあてはまる	21.8	22.0	21.5	20.1	21.9	22.6
		3. あまりあてはまらない	35.5	28.9	43.3	30.2	36.4	37.5
		4. ぜんぜんあてはまらない	27.1	31.5	22.0	29.2	27.3	25.8
	れ 買 つ て く	1. とてもあてはまる	10.0	10.3	9.6	13.4	7.1	11.1
		2. わりとあてはまる	24.0	19.9	28.9	23.4	26.5	21.8
		3. あまりあてはまらない	36.7	34.2	39.6	26.8	38.4	40.4
		4. ぜんぜんあてはまらない	29.3	35.6	21.9	36.4	28.0	26.7

● 資料2 学年・性別集計表

質問項目		全 体	性 別		学 年 別			
			男 子	女 子	4 年	5 年	6 年	
16 母親のしつけ	あるやつが	1. とてもあてはまる	15.2	14.4	16.1	14.9	12.9	17.9
		2. わりとあてはまる	23.4	22.0	25.0	18.3	26.7	22.8
		3. あまりあてはまらない	27.2	25.4	29.2	22.8	30.1	26.6
		4. ぜんぜんあてはまらない	34.2	38.2	29.7	44.0	30.3	32.7
	つして用品く品はる買	1. とてもあてはまる	60.7	61.8	59.3	66.0	58.7	59.8
		2. わりとあてはまる	24.0	20.9	27.7	20.2	26.5	23.6
		3. あまりあてはまらない	10.3	11.1	9.3	6.7	10.6	11.9
		4. ぜんぜんあてはまらない	5.0	6.2	3.7	7.1	4.2	4.7
	いあまりに使言わなう	1. とてもあてはまる	27.8	31.4	23.5	38.8	25.5	23.9
		2. わりとあてはまる	33.3	32.1	34.7	24.4	36.6	35.0
		3. あまりあてはまらない	25.7	23.2	28.6	21.4	25.3	28.4
		4. ぜんぜんあてはまらない	13.2	13.3	13.2	15.4	12.6	12.7
17 お金をもららつた二ど	取よついで点を	1. 何度もある	8.1	10.8	5.0	6.5	9.0	8.1
		2. 5~6回ある	7.4	8.5	6.1	5.7	7.4	8.4
		3. 1~2回ある	14.8	15.2	14.3	11.1	17.9	13.7
		4. ない	69.7	65.5	74.6	76.7	65.7	69.8
	をお手て伝い	1. 何度もある	30.2	32.0	28.1	26.9	28.2	34.0
		2. 5~6回ある	21.1	19.7	22.7	21.0	21.2	21.0
		3. 1~2回ある	24.8	23.4	26.5	25.5	25.5	23.8
		4. ない	23.9	24.9	22.7	26.6	25.1	21.2
	が成績が上	1. 何度もある	12.7	15.6	9.2	13.1	11.3	13.9
		2. 5~6回ある	9.4	9.6	9.2	9.3	10.3	8.6
		3. 1~2回ある	19.0	18.8	19.2	21.2	20.3	16.3
		4. ない	58.9	56.0	62.4	56.4	58.1	61.2
	て機嫌がよく	1. 何度もある	12.6	14.5	10.3	16.9	8.7	14.3
		2. 5~6回ある	10.6	9.8	11.6	9.2	11.0	11.1
		3. 1~2回ある	17.4	15.6	19.7	14.9	17.4	18.9
		4. ない	59.4	60.1	58.4	59.0	62.9	55.7
	親戚の人間に	1. 何度もある	40.5	41.0	40.2	34.7	35.0	49.7
		2. 5~6回ある	20.1	21.2	18.7	16.8	21.9	20.0
		3. 1~2回ある	21.9	18.6	25.6	25.4	23.5	18.1
		4. ない	17.5	19.2	15.5	23.1	19.6	12.2
	その他	1. 何度もある	15.7	16.0	15.3	15.7	14.3	17.2
		2. 5~6回ある	4.7	4.5	5.0	5.4	4.9	4.0
		3. 1~2回ある	8.3	8.0	8.7	8.6	8.9	7.5
		4. ない	71.3	71.5	71.0	70.3	71.9	71.3
18 お金が道に落ちていたら	1円玉	1. そのままにしておく	38.1	34.5	42.5	27.4	38.0	44.3
		2. 捨って自分のものにする	31.7	39.9	21.9	30.9	30.6	33.3
		3. 捨って家人にあげける	16.6	12.2	21.8	13.9	21.1	13.4
		4. 捨って交番に届ける	13.6	13.4	13.8	27.8	10.3	9.0
	5円玉	1. そのままにしておく	35.1	32.5	38.2	27.3	34.3	40.4
		2. 捨って自分のものにする	33.0	41.6	22.9	30.2	31.8	35.7
		3. 捨って家人にあげける	17.4	12.5	23.1	13.3	22.1	14.7
		4. 捨って交番に届ける	14.5	13.4	15.8	29.2	11.8	9.2
	10円玉	1. そのままにしておく	22.7	20.1	25.8	17.4	22.6	25.8
		2. 捨って自分のものにする	41.4	51.2	29.9	34.1	39.3	47.7
		3. 捨って家人にあげける	17.4	12.4	23.3	14.0	22.2	14.3
		4. 捨って交番に届ける	18.5	16.3	21.0	34.5	15.9	12.2
	50円玉	1. そのままにしておく	11.4	10.0	12.9	8.8	13.2	10.9
		2. 捨って自分のものにする	43.0	54.3	30.0	36.0	38.6	51.7
		3. 捨って家人にあげける	17.7	13.4	22.7	13.4	21.9	15.6
		4. 捨って交番に届ける	27.9	22.3	34.4	41.8	26.3	21.8

● 資料2 学年・性別集計表

質問項目			全 体	性 別		学 年 別		
				男 子	女 子	4 年	5 年	6 年
18	お金が道に落ちていたら	100円玉	1. そのままにしておく	5.9	5.0	7.1	5.7	6.3
			2. 捨って自分のものにする	42.0	53.6	28.1	34.0	37.1
		500円玉	3. 捨って家人にあずける	15.5	11.9	19.8	11.3	20.8
			4. 捨って交番に届ける	36.6	29.5	45.0	49.0	35.8
	なぞ いん 金額に う れ しく ごほ うび	500円玉	1. そのままにしておく	5.1	4.7	5.7	4.2	6.3
			2. 捨って自分のものにする	32.6	43.1	20.4	28.0	28.7
		100円玉	3. 捨て家人にあずける	12.7	11.1	14.7	9.1	16.2
			4. 捨て交番に届ける	49.6	41.1	59.2	58.7	48.8
19	友 だ ち と の 接 触	遊び	1. いつも遊ぶ	33.1	34.3	32.0	42.5	28.5
			2. わりとよく遊ぶ	10.9	10.7	11.1	12.9	13.3
			3. ときどき遊ぶ	15.1	13.5	16.9	12.9	14.1
			4. あまり遊ばない	17.0	16.1	18.0	10.2	19.1
		つか か 金 を 持	5. 100円くらい	14.1	13.2	15.2	12.5	15.4
			6. 300円くらい	4.4	4.9	3.7	3.1	3.6
			7. 500円くらい	5.4	7.3	3.1	5.9	5.8
	う お か か 金 を 使	遊び	1. いつも持っていく	17.0	22.9	10.2	18.4	14.3
			2. わりと持っていく	42.6	44.1	40.9	41.1	42.8
			3. たまに持っていく	28.8	24.8	33.5	29.6	30.8
			4. ほとんど持っていない	11.6	8.2	15.4	10.9	12.1
		つか か 金 を 持	1. いつも持っていく	6.0	5.9	6.2	5.2	4.6
			2. わりと持っていく	18.2	19.4	16.9	11.1	15.3
			3. たまに持っていく	42.5	42.5	42.5	45.9	43.4
22	す 貸 し か 借 り を	遊び	4. ほとんど持っていない	33.3	32.2	34.4	37.8	36.7
			1. たいてい使う	33.3	32.2	34.4	37.8	36.7
			2. わりと使う	4.8	5.7	3.7	3.8	3.8
			3. たまに使う	15.1	17.3	12.5	12.4	13.5
		つか か 金 を 使	4. ほとんど使わない	50.2	49.5	51.5	49.2	49.7
			1. 何回もある	29.9	27.5	32.3	34.6	33.0
			2. わりとある	3.9	5.3	2.3	3.4	1.6
23	職業 母 親 の	遊び	3. たまにある	7.1	7.9	6.2	7.2	4.5
			4. ほとんどない	28.4	29.5	27.1	23.0	25.2
			1. フルタイムのおつとめ	60.6	57.3	64.4	66.4	68.7
			2. パートタイムのおつとめ	35.6	36.3	34.9	28.5	40.3
	お 店 な ど	つか か 金 を 使	3. お店などをやっている	11.7	12.3	11.1	12.7	12.8
			4. とくに仕事はしていない	9.3	7.9	10.9	10.8	7.2
			1. 何回もある	43.4	43.5	43.1	48.0	39.7